

第2次総合計画 令和2年度 施策評価シート

| 理念 | 基本目標 | 基本施策 | | | |
|-------|------------|-------------------|------|--------|--------|
| | | | R1評価 | R2評価 | |
| 安心 | 安心して暮らす | 1. 安心して子どもを育てる | C | D | P3 |
| | | 2. 安心して働ける | B | A | P6 |
| | | 3. 健康を維持・増進する | B | B | P8 |
| | | 4. 日々の暮らしを守る | C | C | P12 |
| | 生命と財産を守る | 5. 医療と救急を充実する | B | D(C) | P15 |
| | | 6. 犯罪や事故を防ぐ | B | A | P19 |
| | | 7. 災害から身を守る | B | B | P21 |
| 快適 | まちの魅力を高める | 8. 自然を守り、活かす | D | D | P23 |
| | | 9. 魅力あるまち並みを創る | C | C | P25 |
| | | 10. 歴史・文化を活かす | D | D | P27 |
| | 便利に暮らす | 11. 戦略的に道路をつくる | B | B | P29 |
| | | 12. 移動手段を充実する | D | D | P30 |
| | | 13. 便利な消費生活を送る | B | A | P31 |
| | | 14. 暮らしやすさを保つ | B | B | P32 |
| 活カ | いきいきと暮らす | 15. 学ぶ力をつける | B | C | P35 |
| | | 16. 共に生きる力をつける | C | C | P39 |
| | | 17. 生きがいを持って暮らす | D | D | P41 |
| | みんなでまちをつくる | 18. まちの担い手になる | D | D | P42 |
| | | 19. 地域自治力を高める | C | C | P44 |
| | | 20. さまざまな担い手がつながる | - | - | P46 |
| | まちを元気にする | 21. 産業を育成・支援する | C | B | P47 |
| | | 22. 交流と連携で元気になる | B | D(B) | P50 |
| | | 23. 持続可能な社会をつくる | B | B | P52 |
| 市政の運営 | | 24. 市民サービスが向上する | B | B | P54 |
| | | - | 1 | 1(1) | ±0 |
| | | A | 0 | 3(3) | +3(+3) |
| | | B | 12 | 7(8) | -5(-4) |
| | | C | 6 | 5(6) | -1(±0) |
| | | D | 5 | 8(6) | +3(+1) |
| | | 計 | 24 | 24(24) | |

※()内の値は参考値(新型コロナウイルス感染症の影響を受けていない場合に想定される値)

施策事業評価について

・効果検証の基準

| 評価 | 大区分 | 中区分 | 対応 |
|----|-----------------|--|--------------------------|
| A | 目標指標を半数以上達成している | 全ての目標指標を達成するなど大いに成果が得られた場合。 | 今後も事業を継続する。 |
| B | | 一部の目標指標に達しなかったものの、概ね成果が得られた場合。 | 事業内容の改善を行いながら事業を継続する。 |
| C | 目標指標の達成状況が半数未満 | 目標指標達成状況は芳しくないが、事業開始前よりも取組が前進、改善した場合。 | 事業内容について見直しを実施する。 |
| D | | 目標指標達成状況が芳しくなく、取組としても前進、改善したとは言いがたい場合。 | 事業について廃止、見直し又は新規事業を検討する。 |

※達成状況及び評価の欄の()は、参考値(新型コロナウイルス感染症の影響を受けていない場合に想定される達成状況又は評価)。目標指標の結果欄の()はH28～R1のデータを一次関数で回帰した値。

施策評価シート

| | | | |
|-------|---|------|---------|
| 理念 | 安心 | 基本目標 | 安心して暮らす |
| 基本施策 | 1 安心して子どもを育てる | | |
| 目指す方向 | 子どもを安心して産み育て、家族が健やかに成長することができる地域での子育て環境づくりを目指します。 | | |

目標指標の推移

| 指標名 | 当初 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 達成状況 | 評価 | |
|------------------------------|----|------|------|------|------|------|------|----|---|
| ①出生数(単位:人) | 目標 | | 354 | 361 | 368 | 375 | 381 | × | D |
| | 結果 | 378 | 290 | 297 | 300 | 266 | 254 | | |
| ②合計特殊出生率(単位:-) | 目標 | | 1.64 | 1.68 | 1.72 | 1.76 | 1.80 | × | |
| | 結果 | 1.64 | 1.52 | 1.39 | 1.45 | 1.56 | 1.39 | | |
| ③子育て環境が良いと感じている子育て中の市民(単位:%) | 目標 | | 37.0 | 39.0 | 41.0 | 43.0 | 45.0 | × | |
| | 結果 | 36.2 | 33.4 | 24.6 | 25.8 | 29.7 | 33.1 | | |
| | 目標 | | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | | |
| | 目標 | | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | | |

| ①出生数 (単位:人) | 評価の内容 | | | 今後の方向性 | | | | |
|----------------|-----------|--|---|--------|---|---------|---------|---------|
| | | ・「①出生数」については、前年に比べ、岐阜県では△5.25%と減少しているが、恵那市では△4.51%と県平均より減少幅が少ない。 | | | ・晩産化、妊娠適齢年齢の女性の市外への流出等の中、指標に出生数の増加とするのは適しているとは言えず後期計画で見直しを行い、施策を「基本施策1 安心して子どもを育てられる」とし、指標を【1-1-①出生数に対する小学校入学児童数の伸び率】基準値4.8%・目標値9.2%(R7)、【1-1-②理想とする子ども数と実際に持つつもりの子どもの数の差】基準値:0.6人(R1)目標値:調査ごとに縮小(R7)とした。 ・今後この施策・指標のもと、妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない包括的な支援体制を構築する。 | | | |
| 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | | | H30決算 | R1決算 | R2決算 | |
| 1 | 妊娠・出産支援事業 | ①② | 妊娠中の母子の健康状態を確認し、妊娠中を健やかに過ごし、安心して出産を迎えるために、妊婦健康診査受診券を発行し、費用の助成を実施します。また、少子化対策のために、不妊治療を受ける夫婦(一般及び男性)に対し費用の助成を実施します。 ・妊産婦健康診査費助成 ・不妊治療費助成 ・産後の宿泊型、デイケア型による育児支援 | | | 41,165 | 36,017 | 34,788 |
| 2 | 産婦人科推進事業 | ①② | 安心して子どもを産み育てられるように、市立恵那病院に産婦人科を設置し、健診や出産できる環境を整えます。また、小児科医の確保など、運営環境を整えます。[産婦人科 H28:準備、H29-:運営] ・産婦人科推進・運営 | | | 130,000 | 130,000 | 130,000 |

| ②合計特殊出生率 (単位:-) | 評価の内容 | | | 今後の方向性 | | | | |
|--------------------|-----------|---|---|--------|---|---------|---------|---------|
| | | ・「②合計特殊出生率」については、全国の1.36、岐阜県の1.38より上回ったが、昨年からの増減では、全国では△0.06、岐阜県では△0.14に対し、恵那市は△0.17と大きく減少した。 | | | ・晩産化、妊娠適齢年齢の女性の市外への流出等の中、指標に出生数の増加とするのは適しているとは言えず後期計画で見直しを行い基本施策1「安心して子どもを育てられる」とし指標を【1-1-②出生数に対する小学校入学児童数の伸び率】基準値4.8%・目標値9.2%(R7)及び【1-1-②理想とする子ども数と実際に持つつもりの子どもの数の差】基準値:0.6人(R1)目標値:調査ごとに縮小(R7)とした。 ・今後この施策・指標のもと、妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない包括的な支援体制を構築する。【1-①再掲】 | | | |
| 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | | | H30決算 | R1決算 | R2決算 | |
| 1 | 妊娠・出産支援事業 | ①② | 妊娠中の母子の健康状態を確認し、妊娠中を健やかに過ごし、安心して出産を迎えるために、妊婦健康診査受診券を発行し、費用の助成を実施します。また、少子化対策のために、不妊治療を受ける夫婦(一般及び男性)に対し費用の助成を実施します。 ・妊産婦健康診査費助成 ・不妊治療費助成 ・産後の宿泊型、デイケア型による育児支援 | | | 41,165 | 36,017 | 34,788 |
| 2 | 産婦人科推進事業 | ①② | 安心して子どもを産み育てられるように、市立恵那病院に産婦人科を設置し、健診や出産できる環境を整えます。また、小児科医の確保など、運営環境を整えます。[産婦人科 H28:準備、H29-:運営] ・産婦人科推進・運営 | | | 130,000 | 130,000 | 130,000 |

| | | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|----------------------------------|-----------------|---|---|---|---------|---------|------|
| | | <p>・「③子育て環境が良いと感じている子育て中の市民」について、目標には達していないものの、H29年度より増加傾向にあり、今年度も前年に比べ3.4%増加している。「幼児教育・保育の無償化」が制度開始から1年経ち、定着し子育て環境の改善に影響を与えていると考えられる。また、子育てに役立つ保健、福祉、教育、医療などの情報をコンパクトにまとめた小冊子「大きなあれ」は改定版を配布し、さらなる情報提供を行っている。</p> <p>・市民意識調査の中で、「子育てに関する経済的支援の充実」を求める意見が依然と多い。</p> <p>・理想の子どもの人数に近づけるためには「職場における理解や支援」が最も多く、経済的支援とともに職場環境の改善も大きな課題となっているなか、働く保護者の支援として放課後児童クラブが全地域にあるが指導員の確保・高齢化は引き続き課題である。</p> <p>・市内の保育教諭不足対策のため創設された「保育教諭就学資金貸付制度」の令和2年度実績は5人(定員5人)おり、制度の認知はされていることがうかがえる。</p> | | <p>・放課後の子どもの居場所を確保し、働きながら安心して子育てができる環境づくり、また、誰もが必要な教育が受けられる環境を整備するため、後期計画では指標の見直しを行った。見直し後、施策名「基本施策1 安心して子どもを育てられる」指標【1-1-③こども園保護者評価の「園経営及び教育・保育」について「とてもそう思う」の割合】基準値57.8%(R1)・目標値62.0%(R7)及び【1-2放課後児童クラブ待機児童数】基準値0人(R1)・目標値0人(R7)また【1-3学習支援講座「恵那地域未来塾」の開設講座数】基準値10講座(R1)・目標値20講座(R7)とした。</p> | | | |
| ③子育て環境が良いと感じている子育て中の市民 (単位:%) | | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | 子ども等福祉医療費助成事業 | ③ | 市内に住所を有する子ども(0歳から中学校卒業まで)の医療費を助成します。また、重度心身障害者(身体障害者手帳1級～4級等、療育手帳A1・A2・B1、精神障害者保健福祉手帳1級～3級)、ひとり親家庭等(母子・父子家庭等の父母等及び子ども)の場合の医療費を助成します。 ・受給対象者への医療費助成(子ども、重度心身障害者、ひとり親家庭等) | 540,857 | 545,874 | 479,618 | |
| 2 | ファミリーサポートセンター事業 | ③ | 子育て中の保護者を応援するため、会員同士が助け合い育児の相互援助を目的に、会員からの依頼による登園前の預かり及び園・学校から帰宅後の預かり、家族が外出する際の子どもの預かりの他、援助会員育成のための子育てサポーター養成講座や、キャリアアップ研修会を開催します。 ・ファミリーサポートセンター事業 | 5,600 | 5,499 | 5,809 | |
| 3 | こども発達センター事業 | ③ | ことばや心身等の発達につまずきがあり、本来の能力が十分発揮できない児童に対して、一人ひとりに適した指導により健やかな発達を促し、早期発見、早期指導を行うとともに、障害児通所支援事業施設(児童福祉法第6条の2の2)の運営及び維持管理を行います。 ・こども発達センター(にじの家・おひさま)事業 | 12,216 | 11,372 | 15,193 | |
| 4 | 放課後児童対策事業 | ③ | 子育て家庭の保護者が安心して働ける環境づくりを支援するため、保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に対し、放課後や土曜日・長期休暇等の学校休業日に、家庭に代わる生活の場を確保し、適切な遊びや指導を行うことにより児童の健全育成や安全の確保を図るよう「放課後児童クラブ」の運営を実施します。 ・放課後児童クラブ運営委託 ・新型コロナウイルス対策放課後児童クラブ等昼食支援 | 134,873 | 166,738 | 159,102 | |
| 5 | 子ども・子育て支援事業 | ③ | 妊娠・出産・子育てまで、切れ目のない支援を提供するため、子ども子育て支援総合窓口「子育て世代包括支援センター」(通称 えなっ宝ほっとステーション)を開設し、利用者支援を実施します。また、働きながら安心して子育てできる環境を整備するため、病児保育事業を実施し、看護師と保育士が「病気」や「病気の回復期」の児童を預かり保育します。 ・冊子「子育て応援情報誌」を刷新・配布 ・病児保育事業 | 22,459 | 11,683 | 20,067 | |
| 6 | 児童家庭支援事業 | ③ | 児童虐待の防止、ひとり親の自立や生活支援、DVなどの様々な相談に対応するため、家庭児童相談員、ひとり親自立支援員を配置します。一定の生活を確保するための母子生活支援や社会復帰を目指すためのひとり親の高等技能訓練等の支援に繋がります。 ・母子家庭自立支援 ・ひとり親家庭等日常生活支援事業 | 15,611 | 16,757 | 17,472 | |
| 7 | 子育て支援センター事業 | ③ | 子育ての負担感、不安感の軽減を目的に、未就園児とその保護者を主な対象とし、親子の交流の場の提供、情報提供、子育てに関する相談、子育て支援講座を実施します。 ・子育て支援の拠点施設(こども元気プラザ、地域子育て支援センター等) | 24,208 | 20,259 | 14,695 | |

| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
|----|----------------------|------|---|-----------|-----------|-----------|
| 8 | 障がい児通所支援給付事業 | ③ | 早期療育を必要とする児童のため、日常生活における基本的動作を習得し、知識技能を身につけ、集団生活に適應できるよう、児童福祉法に基づく障害児通所給付費および障害児相談支援給付費を給付します。 ・児童発達支援給付 ・放課後等デイサービス給付 ・保育所等訪問支援給付 ・障害児相談支援給付 | 134,917 | 150,700 | 158,092 |
| 9 | こども園教育・保育推進事業 | ③ | 多様化する就業形態、ライフスタイルの変化に対応し、市内全ての地域で共通の幼児教育・保育を提供するため、こども園を運営します。 ・こども園運営 | 1,059,694 | 1,059,930 | 1,054,001 |
| 10 | こども園建設事業 | ③ | 誰もが安心して子育てができる教育・保育サービスの提供を行うため、老朽化が進む長島・二葉こども園を統合し、新こども園として整備を実施します。[H28: 建築設計、H29-30: 建築工事] | 698,608 | 13,878 | — |
| 11 | 教育・保育施設支援事業 | ③ | 安定した保育を提供するため、私立保育園の運営を支援します。また、増加傾向にある未満児保育ニーズに対応するため、市が認可した地域型保育事業（小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育、事業所内保育）への支援を行います。 ・私立保育園2園への運営費補助 ・認可小規模保育事業所1ヶ所の運営費補助 ・保育所等整備補助 | 243,505 | 225,554 | 189,565 |
| 12 | 母子保健事業 | ③ | 妊娠中から幼児期まで、健やかなこどもの成長発達を促し、安心して子育てができるために、妊娠中の支援（母子手帳交付・妊婦教室等）からこどもの健診（4ヶ月・1歳6ヶ月・3歳）、教室（乳幼児教室・あそびの教室等）相談（なんでも相談・運動発達相談・心理相談等）、訪問事業を実施します。 ・健診（乳幼児期）・相談・教室・訪問指導 ・健診、教室、相談の医師、歯科医師の業務委託 | 3,532 | 5,243 | 3,067 |
| 13 | 私立幼稚園支援事業 | ③ | 就学前の教育環境を整備するため、幼稚園就園を奨励し、私立幼稚園入園児保護者の保育料等の負担軽減を実施します。 ・就園奨励費補助（～R1.9） ・施設等利用給付（R1.10～） | 28,190 | 41,848 | 50,440 |
| 14 | こども園発達障がい児等支援事業（R1～） | ③ | 発達障がいや特別な配慮が必要な園児に対して、自立と社会参加に必要な力を培うため、子どもの状態に応じた適切な指導及び必要な支援を行います。 【平成30年度までは、こども園教育・保育推進事業の中で実施】 ・特別な配慮が必要な園児に対して、状態に応じた適切な指導及び必要な支援 | — | 53,863 | 66,076 |

施策評価シート

| | | | |
|-------|---|------|---------|
| 理念 | 安心 | 基本目標 | 安心して暮らす |
| 基本施策 | 2 安心して働ける | | |
| 目指す方向 | 市内や通勤可能な地域において魅力ある雇用の場を創出するとともに、仕事と生活の調和が配慮された安心して働くことができる環境をつくります。 | | |

目標指標の推移

| 指標名 | 当初 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 達成状況 | 評価 |
|----------------------------|----|------|------|------|------|------|------|----|
| ①一般(フルタイム)年間平均有効求人倍率(単位:-) | 目標 | 1.05 | 1.05 | 1.05 | 1.05 | 1.05 | ○ | A |
| | 結果 | 1.01 | 1.14 | 1.33 | 1.61 | 1.49 | | |
| ②働く環境に不満を感じていない市民(単位:%) | 目標 | 49.0 | 49.5 | 50.0 | 50.5 | 51.0 | ○ | |
| | 結果 | 48.6 | 48.4 | 42.9 | 47.0 | 47.9 | | |
| ③子育て支援企業の登録企業数(単位:事業所数) | 目標 | 40 | 50 | 60 | 70 | 75 | ○ | |
| | 結果 | 31 | 74 | 78 | 83 | 85 | | |
| 目標 | | | | | | | | |
| 結果 | | | | | | | | |
| 目標 | | | | | | | | |
| 結果 | | | | | | | | |

| ①一般(フルタイム)年間平均有効求人倍率(単位:-) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|----------------------------|----------|------|--|--------|--------|---------|
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | 企業誘致推進事業 | ①② | 雇用の場を増やすため、魅力ある企業の誘致を推進します。また、既存企業活性化のための支援を進めます。 ・企業立地奨励金 ・えなじ〜オフィス展開プロジェクト業務委託 | 88,862 | 59,844 | 113,389 |

| ②働く環境に不満を感じていない市民(単位:%) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|-------------------------|----------|------|---|--------|--------|---------|
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | 企業誘致推進事業 | ①② | 雇用の場を増やすため、魅力ある企業の誘致を推進します。また、既存企業活性化のための支援を進めます。 ・企業立地奨励金 ・えなじ〜オフィス展開プロジェクト業務委託 | 88,862 | 59,844 | 113,389 |
| 2 | 労働対策事業 | ②③ | 市内企業の人材確保を支援するため、企業説明会や企業見学会の実施など、高校生や大学生をはじめとした求職者と市内企業の出会いの場を創出するほか、市内外に向けて市内企業の魅力をPRし、地元就職を促進します。 ・雇用対策協議会事業 ・勤労者住宅・生活資金融資事業 ・恵那くらしビジネスサポートセンター事業 | 43,933 | 43,361 | 52,311 |

| | | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|---|--------|---|--|--|--------|--------|------|
| | | <p>・「③子育て支援企業の登録企業数」は年々増加しており、継続的に目標値を達成している。しかし、市民意識調査においては「あなたは、今の恵那市の現状を、どのように感じていますか」との設問で「働く環境」に対し「やや悪い」「悪い」との回答が合わせて39.5%と「やや良い」「良い」を合わせた6.9%を大幅に上回っている。また、「あなたは、今後、恵那市に住み続けるために、何を伸ばしていくべきだと思いますか」との設問で、「働く環境」が全ての年代で40.0%を上回っている。</p> | | <p>・後期計画でも引き続き目標指標とし、「子育てしながらでも働ける」場所としてワークライフバランス登録されている企業を周知する。また企業側に対して、ワークライフバランス登録企業の促進を図る。 【2-3ワークライフバランス推進企業数】基準値85事業所(R1)・目標値120事業所(R7)とし、働きやすい環境づくりを促進する。</p> | | | |
| | | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | 労働対策事業 | ②③ | <p>出産や子育てのために一度は離職した方の再就職を支援するためのセミナーや、子育て支援企業を集めた企業説明会の開催など、子育てしながらも働きたい方の支援を行います。市内企業に対しても、県ワーク・ライフ・バランス推進企業への登録を働きかけ、申請の支援等を行います。</p> <p>・雇用対策協議会事業</p> | 43,933 | 43,361 | 52,311 | |

施策評価シート

| | | | |
|-------|--|------|---------|
| 理念 | 安心 | 基本目標 | 安心して暮らす |
| 基本施策 | 3 健康を維持・増進する | | |
| 目指す方向 | 一人ひとりが健康についての意識を高めて、できるだけ元気に長寿社会を楽しむことができるよう、地域と連携して健康寿命の延伸を推進します。 | | |

目標指標の推移

| 指標名 | 当初 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 達成状況 | 評価 |
|-------------------------------|----|-------|-------|-------|-------|-------|------|----|
| ①男平均健康寿命(単位:歳) | 目標 | 70.80 | 70.90 | 71.20 | 71.50 | 71.80 | × | B |
| | 結果 | 70.72 | 71.56 | 71.70 | 71.23 | 70.76 | | |
| ①女平均健康寿命(単位:歳) | 目標 | 74.30 | 74.40 | 74.60 | 74.80 | 75.00 | × | |
| | 結果 | 74.18 | 76.38 | 76.45 | 76.01 | 74.81 | | |
| ②介護保険給付費(単位:百万円) | 目標 | 5,438 | 5,602 | 5,586 | 5,561 | 5,602 | ○ | |
| | 結果 | 5,132 | 5,132 | 5,111 | 5,241 | 5,303 | | |
| ③第1号被保険者(65歳以上)の介護認定率(単位:%) | 目標 | 17.2 | 17.5 | 17.7 | 17.8 | 18.0 | ○ | |
| | 結果 | 17.1 | 16.8 | 16.9 | 16.9 | 17.1 | | |
| ④第2号被保険者(40歳~64歳)の介護認定率(単位:%) | 目標 | 0.34 | 0.34 | 0.33 | 0.33 | 0.32 | ○ | |
| | 結果 | 0.33 | 0.32 | 0.32 | 0.33 | 0.33 | | |

| ①男女平均健康寿命(単位:歳) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | |
|--------------------|--|---|--------|--------|--------|
| | 各種健診で、がんの早期発見、早期治療のための、受診券を発行し個別の受診勧奨を実施しており、実際に早期がん発見につながった方は令和元年度は6件(30年度3件)あった。一方、特定健診の受診率が伸び悩んでいる。恵那市国保特定健診では「高血圧」の方の割合が令和元年度は21市中3位(H30年度2位)だった。個別での医療機関受診勧奨の効果がでてきている。 | <p>・後期計画では、基本施策及び指標の見直しを行い施策は「基本施策4 健康な体を維持できる」、指標はより具体的な数値目標として【4-3-①高血圧の改善(中等症高血圧160/100mmHg以上の者の割合)】基準値男性8.9%、女性5.8%(H30)・目標値男性5.7%女性4.3%(R7)及び【4-3-②糖尿病の改善(ヘモグロビンA1c6.5%以上の治療割合)】基準値男性64.5%女性60.0%(H30)目標値男性75.0%女性75.0%(R7)とした。</p> <p>・今後も市民の健康意識を高めるとともに、健康維持・増進に取組める環境整備を行っていく。</p> | | | |
| 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 山岡健康増進センター管理運営事業 | ①② ③④ | 「健幸都市宣言」を推進するため、広く市民の利用を促すとともに、閉じこもりの防止や要介護状態になることを予防し、健康の維持・増進を図ります。 ・山岡健康増進センター維持管理 | 21,926 | 19,690 | 20,557 |
| 2 がん検診事業 | ①② ③④ | がん(胃・肺・大腸・前立腺・子宮・乳)検診の推進。・新たなステージに入ったがん検診総合支援事業による21歳(子宮がん)・41歳(乳がん)無料クーポン券発行と、受診券による個別の受診勧奨を実施します。 | 26,375 | 30,202 | 24,239 |
| 3 健幸まちづくり事業 | ①② ③④ | 恵那市健幸のまちづくり行動計画に基づき市民一人ひとりが健康に関心を持ち、自分に合った健康づくりに取り組むことによって、健やかで幸せな生活を送ることができるように、運動・スポーツ・食生活に関する事業を積極的に推進します。 ・健康フェスタinえな(R2年度実施無) ・エーナ健康レシコンテスト ・エーナ料理教室(R2年度動画配信) ・健幸ポイント ・運動支援 | 5,447 | 6,379 | 2,137 |
| 4 保健推進事業 | ①② ③④ | 生活習慣病を予防するため、特定健康診査等事業(特別会計事業)と連携しながら、保健指導の推進及び重症化予防のための訪問指導、健康相談、健康教育を実施します。 ・基本健診、若年層健診(18-39歳) | 4,122 | 4,870 | 4,829 |
| 5 特定健康診査等事業 | ①② ③④ | 生活習慣病を予防するため、保健推進事業(一般会計事業)と連携しながら、特定健診・すこやか健診、特定保健指導を推進します。 ・特定健診、特定保健指導(40-74歳) ・すこやか健診(75歳(一定の障がいがあると認定された方は65歳)以上の方) | 40,426 | 42,815 | 40,246 |

| ②介護保険給付費 (単位:百万円) | 評価の内容 | | | 今後の方向性 | | |
|----------------------|---|---|--------|--|--------|--|
| | ・「②介護保険給付費」については、第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づく介護住宅改修支援や福祉用具購入支援、訪問介護や通所介護などの介護サービス、介護予防サービスの提供により高齢者の健康維持を支援してきた。 | | | ・後期計画では、施策・指標について見直しを行い施策の統廃合・指標の廃止を行ったため該当指標は無い。介護については新施策「基本施策3 安心して日々を暮らせる」で指標【3-1 介護保険認定率】として記載。 | | |
| 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 | |
| 1 山岡健康増進センター管理運営事業 | ①② ③④ | 「健幸都市宣言」を推進するため、広く市民の利用を促すとともに、閉じこもりの防止や要介護状態になることを予防し、健康の維持・増進を図ります。 ・山岡健康増進センター維持管理 | 21,926 | 19,690 | 20,557 | |
| 2 歯科保健推進事業 | ②③④ | 乳児期から高齢期まで、歯と口腔の健康を保ち健やかで豊かな生活が送れるように、ライフステージ別に、健診(1歳6ヶ月・2歳・3歳・成人期)、教室(乳幼児期)、巡回指導等を実施します。 ・歯みがき教室 ・こども園、幼稚園歯科衛生巡回指導 ・巡回歯科保健サービス ・休日在宅歯科診療 | 4,151 | 3,873 | 2,169 | |
| 3 がん検診事業 | ①② ③④ | がん(胃・肺・大腸・前立腺・子宮・乳)検診の推進。・新たなステージに入ったがん検診総合支援事業による21歳(子宮がん)・41歳(乳がん)無料クーポン券発行と、受診券による個別の受診勧奨を実施します。 | 26,375 | 30,202 | 24,239 | |
| 4 健幸まちづくり事業 | ①② ③④ | 恵那市健幸のまちづくり行動計画に基づき市民一人ひとりが健康に関心を持ち、自分に合った健康づくりに取り組むことによって、健やかで幸せな生活を送ることができるように、運動・スポーツ・食生活に関する事業を積極的に推進します。 ・健康フェスタinえな(R2年度実施無) ・エーナ健康レシビコンテスト ・エーナ料理教室(R2年度動画配信) ・健幸ポイント ・運動支援 | 5,447 | 6,379 | 2,137 | |
| 5 保健推進事業 | ①② ③④ | 生活習慣病を予防するため、特定健康診査等事業(特別会計事業)と連携しながら、保健指導の推進及び重症化予防のための訪問指導、健康相談、健康教育を実施します。 ・基本健診、若年層健診(18-39歳) | 4,122 | 4,870 | 4,829 | |
| 6 特定健康診査等事業 | ①② ③④ | 生活習慣病を予防するため、保健推進事業(一般会計事業)と連携しながら、特定健診・すこやか健診、特定保健指導を推進します。 ・特定健診、特定保健指導(40-74歳) ・すこやか健診(75歳(一定の障がいがあると認定された方は65歳)以上の方) | 40,426 | 42,815 | 40,246 | |

| ③第1号被保険者(65歳以上)の介護認定率 (単位:%) | 評価の内容 | | | 今後の方向性 | | |
|---------------------------------|---|---|--------|---|--------|--|
| | ・「③第1号被保険者(65歳以上)の介護認定率」については、高齢化率進んでいる中、大きな増加はなく、第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づく、介護予防に関する取り組みの効果が得られていると考えられる。 | | | ・後期計画では、施策・指標について見直しを行い施策の統廃合・指標の廃止を行ったため該当指標は無い。介護については新施策「基本施策3 安心して日々を暮らせる」で指標【3-1 介護保険認定率】として記載。 【3-②再掲】 | | |
| 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H31決算 | R2決算 | R3決算 | |
| 1 山岡健康増進センター管理運営事業 | ①② ③④ | 「健幸都市宣言」を推進するため、広く市民の利用を促すとともに、閉じこもりの防止や要介護状態になることを予防し、健康の維持・増進を図ります。 ・山岡健康増進センター指定管理 | 21,926 | 19,690 | 20,557 | |
| 2 歯科保健推進事業 | ②③④ | 乳児期から高齢期まで、歯と口腔の健康を保ち健やかで豊かな生活が送れるように、ライフステージ別に、健診(1歳6ヶ月・2歳・3歳・成人期)、教室(乳幼児期)、巡回指導等を実施します。 ・歯みがき教室 ・こども園、幼稚園歯科衛生巡回指導 ・巡回歯科保健サービス ・休日在宅歯科診療 | 4,151 | 3,873 | 2,169 | |

| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
|---|-----------|----------|---|--------|--------|--------|
| 3 | がん検診事業 | ①② ③④ | がん(胃・肺・大腸・前立腺・子宮・乳)検診の推進。・新たなステージに入ったがん検診総合支援事業による21歳(子宮がん)・41歳(乳がん)無料クーポン券発行と、受診券による個別の受診勧奨を実施します。 | 26,375 | 30,202 | 24,239 |
| 4 | 健幸まちづくり事業 | ①② ③④ | 恵那市健幸のまちづくり行動計画に基づき市民一人ひとりが健康に関心を持ち、自分に合った健康づくりに取り組むことによって、健やかで幸せな生活を送ることができるように、運動・スポーツ・食生活に関する事業を積極的に推進します。 ・健康フェスタinえな(R2年度実施無) ・エーナ健康レシビコンテスト ・エーナ料理教室(R2年度動画配信) ・健幸ポイント ・運動支援 | 5,447 | 6,379 | 2,137 |
| 5 | 保健推進事業 | ①② ③④ | 生活習慣病を予防するため、特定健康診査等事業(特別会計事業)と連携しながら、保健指導の推進及び重症化予防のための訪問指導、健康相談、健康教育を実施します。 ・基本健診、若年層健診(18-39歳) | 4,122 | 4,870 | 4,829 |
| 6 | 特定健康診査等事業 | ①② ③④ | 生活習慣病を予防するため、保健推進事業(一般会計事業)と連携しながら、特定健診・すこやか健診、特定保健指導を推進します。 ・特定健診、特定保健指導(40-74歳) ・すこやか健診(75歳(一定の障がいがあると認定された方は65歳)以上の方) | 40,426 | 42,815 | 40,246 |

| | | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | |
|--------------------------------------|------------------|---|---|---|--------|--------|
| ④第2号被保険者(40歳～64歳)の介護認定率(単位:%) | | 「④第2号被保険者(40歳～64歳)の介護認定率」については、高齢化率が進んでいる中、昨年度からの増加は無く、第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づく介護予防に関する取り組みの効果が得られていると考えられる。 | | ・後期計画では、施策・指標について見直しを行い施策の統廃合・指標の廃止を行ったため該当指標は無い。介護については新施策「基本施策3 安心して日々を暮らせる」で指標【3-1 介護保険認定率】として記載。 【3-②再掲】 | | |
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | 山岡健康増進センター管理運営事業 | ①② ③④ | 「健幸都市宣言」を推進するため、広く市民の利用を促すとともに、閉じこもりの防止や要介護状態になることを予防し、健康の維持・増進を図ります。 ・山岡健康増進センター維持管理 | 21,926 | 19,690 | 20,557 |
| 2 | 歯科保健推進事業 | ②③④ | 乳児期から高齢期まで、歯と口腔の健康を保ち健やかで豊かな生活が送れるように、ライフステージ別に、健診(1歳6ヶ月・2歳・3歳・成人期)、教室(乳幼児期)、巡回指導等を実施します。 ・歯みがき教室 ・こども園、幼稚園歯科衛生巡回指導 ・巡回歯科保健サービス ・休日在宅歯科診療 | 4,151 | 3,873 | 2,169 |
| 3 | がん検診事業 | ①② ③④ | がん(胃・肺・大腸・前立腺・子宮・乳)検診の推進。・新たなステージに入ったがん検診総合支援事業による21歳(子宮がん)・41歳(乳がん)無料クーポン券発行と、受診券による個別の受診勧奨を実施します。 | 26,375 | 30,202 | 24,239 |
| 4 | 健幸まちづくり事業 | ①② ③④ | 恵那市健幸のまちづくり行動計画に基づき市民一人ひとりが健康に関心を持ち、自分に合った健康づくりに取り組むことによって、健やかで幸せな生活を送ることができるように、運動・スポーツ・食生活に関する事業を積極的に推進します。 ・健康フェスタinえな(R2年度実施無) ・エーナ健康レシビコンテスト ・エーナ料理教室(R2年度動画配信) ・健幸ポイント ・運動支援 | 5,447 | 6,379 | 2,137 |
| 5 | 保健推進事業 | ①② ③④ | 生活習慣病を予防するため、特定健康診査等事業(特別会計事業)と連携しながら、保健指導の推進及び重症化予防のための訪問指導、健康相談、健康教育を実施します。 ・基本健診、若年層健診(18-39歳) | 4,122 | 4,870 | 4,829 |

| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
|---|-----------|----------|--|--------|--------|--------|
| 6 | 特定健康診査等事業 | ①② ③④ | 生活習慣病を予防するため、保健推進事業(一般会計事業)と連携しながら、特定健診・すこやか健診、特定保健指導を推進します。 ・特定健診、特定保健指導(40-74歳) ・すこやか健診(75歳(一定の障がいがあると認定された方は65歳)以上の方) | 40,426 | 42,815 | 40,246 |

施策評価シート

| | | | |
|-------|--|------|---------|
| 理念 | 安心 | 基本目標 | 安心して暮らす |
| 基本施策 | 4 日々の暮らしを守る | | |
| 目指す方向 | 誰もができるだけ自立して暮らすことができ、社会の中でも役割を担い、いきいきと活動することができる、誰もが出番のある社会を目指します。 | | |

目標指標の推移

| 指標名 | 当初 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 達成状況 | 評価 |
|-------------------------------|----|------|------|------|------|------|------|----|
| ①日々の生活に不安を感じている市民 (単位:%) | 目標 | | 57.0 | 57.0 | 57.0 | 57.0 | 57.0 | × |
| | 結果 | 57.3 | 66.8 | 66.5 | 60.8 | 60.8 | 61.6 | |
| ②日常生活で困った時に相談先がある市民 (単位:%) | 目標 | | 87.5 | 88.0 | 88.5 | 89.0 | 90.0 | ○ |
| | 結果 | 87.3 | 94.5 | 95.3 | 95.1 | 96.2 | 94.2 | |
| ③近所の人と話す機会がある高齢者 (単位:%) | 目標 | | 72.0 | 73.0 | 74.0 | 75.0 | 76.0 | × |
| | 結果 | 71.6 | 61.4 | 65.2 | 67.2 | 64.5 | 58.4 | |
| ④障がいのある人への理解度 (単位:%) | 目標 | | 86.8 | 87.0 | 87.5 | 88.0 | 88.5 | × |
| | 結果 | 86.6 | 78.6 | 76.2 | 78.0 | 78.9 | 83.1 | |
| | 目標 | | | | | | | C |
| | 結果 | | | | | | | |

| ①日々の生活に不安を感じている市民 (単位:%) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | | |
|-----------------------------|--|--------------|---|---|--------|--------|--------|
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 | |
| | <p>・「①日々の生活に不安を感じている市民」については、各種福祉支援事業も継続的に行われていることにより徐々に改善されている。</p> <p>・市民意識調査の「普段の生活で、将来不安に感じることはあるか」との設問に対し、日常生活・福祉・介護においては「高齢や障がい等による、経済的な不安(47.6%)」、「移動に対する不安(47.7%)」が昨年度同様が高いが、「身近な人への介護(46.8%)」が、昨年の37.1%より大幅に増加しており、介護対象が増えていることも課題としてあげられる。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症により、就業機会の減少や旅行など外出制限、感染の不安などが影響していると考えられる。</p> <p>・認知症高齢者、その他家族等の安心・安全の確保のため「恵那市認知症高齢者等あんしん見守り登録事業」が開始され令和2年度は12件の実績があった。</p> <p>・令和2年9月より開始された「笠置町高齢者支援事業 みかさぎ」は37件の利用があった。</p> <p>・また、令和2年4月から新体制となった地域包括支援センターは評判も良く、相談件数も増加している。さらなる周知を行っていく。</p> | | <p>・後期計画で基本施策及び指標の見直しを行い施策は「基本施策3 安心して日々を暮らせる」に、指標は【3-1介護保険認定率】基準値17.0%(R1)・目標値18.6%以下(R7年)及び【3-3福祉総合相談窓口の連携強化】130件/年(R1)・180件/年(R7)とした。この施策により、多職種が連携することで生活支援サービスが一体的に提供される地域包括ケアシステムを深化・推進する。また福祉人材の養成・確保に努めるとともに、「地域共生社会」実現に向けた包括的な支援体制の構築に努める。</p> | | | | |
| | 1 | 地域福祉推進事業 | ①④ | 地域福祉を推進するため、社会福祉協議会の活動や、民生委員・児童委員活動等の支援を行い、地域福祉サービス向上に努めます。[H29「地域福祉計画」見直し] ・民生委員・児童委員活動支援 ・こころの相談員の配置 | 53,261 | 49,644 | 46,313 |
| | 2 | 障がい者地域生活支援事業 | ①④ | 障がいのある人たちが、それぞれの能力や適正に応じて自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、相談支援、日常生活用具の給付、意思疎通支援、社会参加促進、移動支援、成年後見制度利用支援などを行います。また、市民の障がいへの理解を高め、障がいのある人たちが暮らしやすいまちを創出します。 ・相談支援事業(たんぼぼ作業所、恵那市社会福祉協議会) ・日常生活用具給付事業 ・日中一時支援事業 | 64,769 | 76,586 | 73,322 |
| | 3 | 高齢者活躍支援事業 | ①②③ | 高齢者が健康で生きがいを持ち、社会で活躍できるよう支援を行います。 ・シルバー人材センター運営補助事業 ・壮健クラブ活動助成事業 | 26,659 | 26,570 | 25,807 |
| 4 | 高齢者等生活支援事業 | ① | 一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が安心した生活を送ることができるよう支援すると共に、高齢者の長寿を祝い市民に高齢者を敬愛する心を育成します。また、高齢者の介護予防と重度化を防止するため外出支援を行います。 ・敬老会事業 ・高齢者生活支援事業委託事業 ・新型コロナウイルス感染症緊急支援事業 ・高齢者公共交通利用支援事業 ・成年後見制度利用支援業務 | 19,042 | 19,035 | 63,290 | |

| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
|----|-----------------------------|------|---|-----------|-----------|-----------|
| 5 | 認知症予防事業 | ①②③ | <p>明智回想法センターの維持管理を行い、回想法を用いた脳の活性化等により、介護予防・認知症予防を図ります。</p> <p>・明智回想法センター指定管理</p> | 4,029 | 3,889 | 3,777 |
| 6 | 介護保険介護給付事業 | ① | <p>介護・介護予防サービス費用の給付を行います。</p> <p>・居宅介護サービス給付 ・施設介護サービス給付 ・居宅介護サービス計画給付</p> | 5,241,134 | 5,303,224 | 5,492,104 |
| 7 | 高齢者地域支援事業 | ①②③ | <p>高齢者が住み慣れた地域で生き生きとした生活が続けられるようにするため、地域全体で高齢者を支えるとともに、高齢者自身も地域や社会活動に参加し、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を進めます。</p> <p>・介護予防・日常生活支援サービス事業 ・介護予防ケアマネジメント事業 ・温泉施設利用助成事業</p> | 233,255 | 239,726 | 227,290 |
| 8 | 生活困窮者自立支援事業 | ① | <p>生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者の相談に応じ、関係機関と連携し、就労支援を実施します。</p> <p>・生活困窮者自立相談支援事業 ・住居確保給付金</p> | 22,789 | 28,796 | 28,903 |
| 9 | 市営住宅維持管理事業 | ① | <p>住宅に困窮する低所得者のために住宅を供給し、適正かつ計画的な管理を行います。</p> <p>・市営住宅維持管理・環境整備 ・市営住宅解体工事</p> | 59,584 | 66,395 | 63,744 |
| 10 | 雇用促進駐車場管理事業(H29まで) | ① | 山岡雇用促進住宅に隣接する駐車場の管理を行います。 | — | — | — |
| 11 | 市営住宅整備事業(H28まで) | ① | 定住促進住宅設計業務を行います。 | — | — | — |
| 12 | 低所得者・子育て世帯向けプレミアム付商品券事業(R1) | ① | 消費税・地方消費税の引上げが、低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起することを目的にプレミアム付商品券を発行します。 | — | 26,431 | — |

| ②日常生活で困った時に相談先がある市民(単位:%) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|---------------------------|-----------|--|--|--------|--------|--------|
| | | <p>・「②日常生活で困った時に相談先がある市民」について、市民意識調査の「あなたは日常生活に困った時、誰に相談しますか」との設問に対し、「市役所・振興事務所(12.0%)」や「民生委員(3.2%)」は数値が低く、「親族(83.8%)」「近所の人(17.9%)」は数値が高い。昨年度に引き続き行政が身近に感じられていない結果となっている。新たに開設された恵南地域包括支援センターと笠周高齢者相談窓口のシステムの充実が求められる。</p> | <p>・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「基本施策3 安心して日々を暮らせる」に、指標は【3-3福祉総合相談窓口の連携強化】130件/年(R1)・180件/年(R7)とし、福祉人材の養成・確保に努めるとともに、「地域共生社会」実現に向けた包括的な支援体制の構築に努める。</p> | | | |
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | 高齢者活躍支援事業 | ①②③ | <p>高齢者が健康で生きがいを持ち、社会で活躍できるよう支援を行います。</p> <p>・シルバー人材センター運営補助事業 ・壮健クラブ活動助成事業</p> | 26,659 | 26,570 | 25,807 |

| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
|---|-----------|------|--|---------|---------|---------|
| 2 | 認知症予防事業 | ①②③ | <p>明智回想法センターの維持管理を行い、回想法を用いた脳の活性化等により、介護予防・認知症予防を図ります。</p> <p>・明智回想法センター指定管理</p> | 4,029 | 3,889 | 3,777 |
| 3 | 高齢者地域支援事業 | ①②③ | <p>一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が安心した生活を送ることができるよう支援すると共に、高齢者の長寿を祝い市民に高齢者を敬愛する心を育成します。また、高齢者の介護予防と重度化を防止するため外出支援を行います。</p> <p>・敬老会事業 ・高齢者生活支援事業委託事業 ・新型コロナウイルス感染緊急支援事業 ・高齢者公共交通利用支援事業 ・成年後見制度利用支援業務</p> | 233,255 | 239,726 | 227,290 |

| | | 評価の内容 | 今後の方向性 | | | |
|--------------------------------|-----------|---|--|---------|---------|---------|
| ③近所の人と話す機会がある高齢者 (単位:%) | | <p>・「③近所の人と話す機会がある高齢者」については、コロナ禍で外出制限があり、近所の人と話す機会が減った高齢者がいることが考えられるため、集いの場所等の実施の工夫を図る必要がある。新型コロナウイルス感染症対策として、高齢者の外出支援のため公共交通機関全般で使用出来るチケットを配布し、必要な外出ができるよう支援をした。</p> | <p>・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「基本施策3 安心して日々を暮らせる」に、指標は【3-1介護保険認定率】基準値17.0%(R1)・目標値18.6%以下(R7年)及び【3-3福祉総合相談窓口の連携強化】130件/年(R1)・180件/年(R7)とし、福祉人材の養成・確保に努めるとともに、「地域共生社会」実現に向けた包括的な支援体制の構築に努める。</p> | | | |
| 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 | |
| 1 | 高齢者活躍支援事業 | ①②③ | <p>高齢者が健康で生きがいを持ち、社会で活躍できるよう支援を行います。</p> <p>・シルバー人材センター運営補助事業 ・壮健クラブ活動助成事業</p> | 26,659 | 26,570 | 25,807 |
| 2 | 認知症予防事業 | ①②③ | <p>明智回想法センターの維持管理を行い、回想法を用いた脳の活性化等により、介護予防・認知症予防を図ります。</p> <p>・明智回想法センター指定管理</p> | 4,029 | 3,889 | 3,777 |
| 3 | 高齢者地域支援事業 | ①②③ | <p>一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が安心した生活を送ることができるよう支援すると共に、高齢者の長寿を祝い市民に高齢者を敬愛する心を育成します。また、高齢者の介護予防と重度化を防止するため外出支援を行います。</p> <p>・敬老会事業 ・高齢者生活支援事業委託事業 ・新型コロナウイルス感染緊急支援事業 ・高齢者公共交通利用支援事業 ・成年後見制度利用支援業務</p> | 233,255 | 239,726 | 227,290 |

| | | 評価の内容 | 今後の方向性 | | | |
|-----------------------------|--------------|--|--|--------|--------|--------|
| ④障がいのある人への理解度 (単位:%) | | <p>・「④障がいのある人への理解度」について、市民意識調査の「あなたは、障がいの方が困っていたら、手助けできることができますか」の設問に対しては、「できる・多分できる」と回答した割合が83.1%であり、前年度より増加している。</p> <p>・障がい者理解教育推進校として指定した小学校2校、中学校1校にて障がいへの理解を深めるため講演や体験などを実施した。</p> | <p>・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い、施策は「基本施策3 安心して日々を暮らせる」に、指標は【3-2障がい者理解教育推進校として理解促進に取り組む学校の児童・生徒数】148人(R1)・目標値430人(R7)とし、共生社会の実現に向け、障がいへの理解促進、障がいのある人たちが自立して生活できる環境づくりを推進する。</p> | | | |
| 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 | |
| 1 | 地域福祉推進事業 | ①④ | <p>地域福祉を推進するため、社会福祉協議会の活動や、民生委員・児童委員活動等の支援を行い、地域福祉サービス向上に努めます。[H29「地域福祉計画」見直し]</p> <p>・民生委員・児童委員活動支援 ・こころの相談員の配置</p> | 53,261 | 49,644 | 46,313 |
| 2 | 障がい者地域生活支援事業 | ①④ | <p>障がいのある人たちが、それぞれの能力や適正に応じて自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、相談支援、日常生活用具の給付、意思疎通支援、社会参加促進、移動支援、成年後見制度利用支援などを行います。また、市民の障がいへの理解を高め、障がいのある人たちが暮らしやすいまちを創出します。</p> <p>・相談支援事業(たんぼぼ作業所、恵那市社会福祉協議会) ・日常生活用具給付事業 ・日中一時支援事業</p> | 64,769 | 76,586 | 73,322 |

施策評価シート

| | | | |
|-------|---|------|----------|
| 理念 | 安心 | 基本目標 | 生命と財産を守る |
| 基本施策 | 5 医療と救急を充実する | | |
| 目指す方向 | 病院や診療所との連携など、地域の医療体制を充実するとともに、急病やけがなどから命を救うことができる救急体制の充実を目指します。 | | |

目標指標の推移

| 指標名 | 当初 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 達成状況 | 評価 | |
|-------------------------|----|-------|-------|-------|-------|-------|------------|------|----------|
| ①かかりつけ医のいる市民(単位:%) | 目標 | | 55.0 | 56.0 | 57.0 | 58.0 | 59.0 | × | D (C) |
| | 結果 | 54.1 | 59.8 | 60.1 | 59.0 | 62.2 | 58.0 | | |
| ②医療環境に不満を感じていない市民(単位:%) | 目標 | | 55.0 | 55.5 | 56.0 | 56.5 | 57.0 | ×(○) | |
| | 結果 | 55.0 | 61.1 | 60.1 | 61.2 | 61.9 | 55.7(62.0) | | |
| ③患者医療機関収容時間(単位:分) | 目標 | | 41.5 | 41.0 | 40.5 | 40.0 | 39.5 | × | |
| | 結果 | 42.0 | 42.8 | 42.1 | 42.1 | 42.4 | 44.2 | | |
| ④応急手当資格者数(実)(単位:人) | 目標 | | 3,100 | 3,300 | 3,500 | 3,700 | 3,900 | × | |
| | 結果 | 2,900 | 3,041 | 2,928 | 2,933 | 3,132 | 651 | | |
| 目標 | | | | | | | | | |
| 結果 | | | | | | | | | |

| ①かかりつけ医のいる市民(単位:%) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|--------------------|----------------|------|--|---------|---------|---------|
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| | | | ・「①かかりつけ医のいる市民」については、市民意識調査の自由意見欄に、「医療関係を充実して欲しい」などの意見があること、また市内医療機関の診療科目の周知不足もことから、引き続き周知に努める必要がある。 | | | |
| | | | ・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「基本施策4 健康な体を維持できる」に、指標は【4-1医療環境が「やや良い」以上と感じている市民の割合】基準値17.7%(H30)・目標値18.0%(R7)とし、市民ニーズに対応するための医療環境を整備する。 | | | |
| 1 | 診療所事業(一般会計負担分) | ①② | 地域医療を確保するために、国民健康保険診療所事業会計(三郷診療所・飯地診療所・岩村診療所・山岡診療所・串原診療所・上矢作歯科診療所)の経営の健全化を促進し、安定した医療サービスを提供する出資及び補助を行います。 ・診療所経営事業 | 166,722 | 176,676 | 185,511 |
| 2 | 地域医療確保対策事業 | ①② | 地域医療の確保するために、休日・夜間における救急医療の体制整備及び救急医療機関の案内や1次救急医療機関(診療所等)・2次救急医療機関(病院)の運営に対し支援を行います。また、将来の医師・看護師の確保のため、奨学資金等の貸付事業を行います。 ・奨学資金等貸付事業・新型コロナウイルス感染症に伴う医療機関等支援金 | 44,981 | 47,707 | 73,274 |
| 3 | 国保診療所医療機器等更新事業 | ①② | 安全で安心、質の良い医療を提供するために、国保三郷診療所、国保飯地診療所、国保岩村診療所(恵那市透析センターを含む)、国保山岡診療所(歯科を含む)、国保串原診療所、国保上矢作歯科診療所における医療機器の計画的な更新を行います。 ・超音波画像診断購入(岩村診療所) | 31,023 | 63,403 | 16,647 |
| 4 | 国保診療所施設整備更新事業 | ①② | 安全で安心、質の良い医療を提供するために、国保三郷診療所、国保飯地診療所、国保岩村診療所(恵那市透析センターを含む)、国保山岡診療所(歯科を含む)、国保串原診療所、国保上矢作歯科診療所の医療施設の整備・更新を行います。 | 2,170 | 3,440 | 8,545 |
| 5 | 国保診療所運営事業 | ①② | 地域医療の確保のために、国民健康保険診療所(三郷診療所・飯地診療所・岩村診療所・山岡診療所・串原診療所・上矢作歯科診療所)で適正な医療サービスの提供を実施することで、地域住民の健康保持および福祉の向上を図ります。 ・国民健康保険診療所(三郷診療所・飯地診療所・岩村診療所・山岡診療所・串原診療所・上矢作歯科診療所)運営事業 | 485,265 | 482,407 | 479,420 |

| ②医療環境に不満を感じていない市民 (単位:%) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | | |
|-----------------------------|--------------------|------|--|---|---------|---------|--|
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 | |
| | | | <p>・「②医療環境に不満を感じていない市民」については、昨年度より減少した要因として、新型コロナウイルス感染症の影響がある。また、市民意識調査の自由欄には救急医療に関する意見もあるため検討課題である。</p> <p>・CLT工法で建設された恵那病院の職員宿舎は令和3年3月に竣工した。</p> | | | | |
| | | | | 後期計画でも引き続き指標とし、施策名を「基本施策4 健康な体を維持できる」に、指標を【4-1医療環境が「やや良い」以上と感じている市民の割合】基準値17.7%(H30)・目標値18.0%(R7)とし、市民ニーズに対応するための医療環境を整備する。 | | | |
| 1 | 診療所事業 (一般会計負担分) | ①② | <p>地域医療を確保するために、国民健康保険診療所事業会計(三郷診療所・飯地診療所・岩村診療所・山岡診療所・串原診療所・上矢作歯科診療所)の経営の健全化を促進し、安定した医療サービスを提供する出資及び補助を行います。</p> <p>・診療所経営事業</p> | 166,722 | 176,676 | 185,511 | |
| 2 | 病院事業 (一般会計負担分) | ② | <p>地域医療と救急体制を確保するために、病院事業会計(市立恵那病院・国民健康保険上矢作病院)の経営の健全化を促進し、安定した医療サービスを提供する、地方公営企業繰出金通知に基づき繰り出します。[恵那病院再整備事業に対する出資金等]</p> | 949,766 | 932,966 | 885,788 | |
| 3 | 地域医療確保対策事業 | ①② | <p>地域医療の確保するために、休日・夜間における救急医療の体制整備及び救急医療機関の案内や1次救急医療機関(診療所等)・2次救急医療機関(病院)の運営に対し支援を行います。また、将来の医師・看護師の確保のため、奨学資金等の貸付事業を行います。</p> <p>・奨学資金等貸付事業</p> | 44,981 | 47,707 | 73,274 | |
| 4 | 救急活動事業 | ②③ | <p>救急活動を安全、迅速、確実に遂行するため、救急活動消耗品の購入及び機械器具の保守点検を行うと共に、市民の救命率向上のため、救急隊員の教育及び各種研修会等への派遣を行い、救急隊員の知識、技術の向上を図ります。</p> <p>・救急救命士各種研修</p> | 5,866 | 5,760 | 6,682 | |
| 5 | 救急施設整備事業 | ②③ | <p>救急医療の高度化と市民の救命率の向上のため、高度救命処置備品の整備、修繕を行うと共に、新型コロナウイルス感染症患者搬送対策を図ります。</p> <p>・救急資機材整備 ・アイソレーター(陽陰圧装置付搬送器具)導入 ・災害多数用酸素吸入装置導入</p> | 28,493 | 28,085 | 1,931 | |
| 6 | 市立恵那病院医療機器等導入・更新事業 | ② | <p>安全で安心、質の良い医療を提供するために、市立恵那病院における医療機器の計画的な更新を行います。</p> <p>・超音波画像診断購入(岩村診療所)</p> | 47,009 | 46,440 | 52,027 | |
| 7 | 国保上矢作病院医療機器等更新事業 | ② | <p>安全で安心、質の良い医療を提供するために国民健康保険上矢作病院における医療機器の計画的な更新を行います。</p> <p>・全身用X線CT診断装置等購入</p> | 30,459 | 63,428 | 48,486 | |
| 8 | 病院施設整備更新事業 | ② | <p>安全で安心、質の良い医療を提供するために市立恵那病院と国民健康保険上矢作病院の医療施設の整備・更新を行います。</p> <p>・市立恵那病院整備・更新 ・国民健康保険上矢作病院整備・更新</p> | 16,363 | 18,297 | 13,399 | |
| 9 | 国保診療所医療機器等更新事業 | ①② | <p>安全で安心、質の良い医療を提供するために、国保三郷診療所、国保飯地診療所、国保岩村診療所(恵那市透析センターを含む)、国保山岡診療所(歯科を含む)、国保串原診療所、国保上矢作歯科診療所における医療機器の計画的な更新を行います。</p> <p>・生化学自動分析装置等購入(岩村診療所)</p> | 31,023 | 63,403 | 16,647 | |
| 10 | 国保診療所施設整備更新事業 | ①② | <p>安全で安心、質の良い医療を提供するために国保三郷診療所、国保飯地診療所、国保岩村診療所(恵那市透析センターを含む)、国保山岡診療所(歯科を含む)、国保串原診療所、国保上矢作歯科診療所の医療施設の整備・更新を行います。</p> | 2,170 | 3,440 | 8,545 | |

| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
|----|-------------------------------|------|--|---------|---------|---------|
| 11 | 市立恵那病院 運営事業 | ② | 地域医療の中核である恵那病院で適正な医療サービスの提供を提供するため、指定管理者による安定して運営を行うよう指定管理料を交付します。 ・市立恵那病院指定管理 | 931,965 | 818,475 | 802,840 |
| 12 | 国保上矢作 病院運営事業 | ② | 地域医療と救急の確保のため、国民健康保険上矢作病院で適正な医療サービスを実施します。 ・国民健康保険上矢作病院運営事業 | 953,390 | 950,253 | 949,685 |
| 13 | 国保診療所 運営事業 | ①② | 地域医療の確保のために、国民健康保険診療所(三郷診療所・飯地診療所・岩村診療所・山岡診療所・串原診療所・上矢作歯科診療所)で適正な医療サービスの提供を実施することで、地域住民の健康保持および福祉の向上を図ります。 ・国民健康保険診療所(三郷診療所・飯地診療所・岩村診療所・山岡診療所・串原診療所・上矢作歯科診療所)運営事業 | 485,265 | 482,407 | 479,420 |
| 14 | 市立恵那病院 残施設利活用 事業(H28まで) | ② | 市立恵那病院建設に伴い旧病院施設の一部を通所リハビリ施設、訪問看護ステーション、院内保育所(病児病後児保育を併設)として再整備を行います。平成28年度より通所リハビリ施設、院内保育所(病児病後児保育を併設)及び訪問看護ステーションの移転改修設計及び整備を行います。 | — | — | — |
| 15 | 市立恵那病院 再整備事業 (H29まで) | ② | 市民の医療環境を支える病院として平成28年11月中の開院を目指し整備を進め、平成29年度末までに旧病院施設の一部を解体し、造成及び外構工事の完了を目指します。 | — | — | — |
| 16 | 消防署所適正 配置検討事業 | ②③ | 恵那市の救急体制について市民を含んだ検討会を立ち上げ、救急体制のあり方を検討します。[H30 救急分遣所整備事業] | 34,986 | — | — |

| | | | 評価の内容 | 今後の方向性 | | |
|------------------------------------|------------------|------|---|--|--------|-------|
| ③患者医療機関収容 時間 (単位:分) | | | ・病者収容時間は伸びている要因は、新型コロナウイルス感染症により傷病者への問診や医療機関への報告内容の増加、救命士による観察や処置の高度専門化、処置拡大、適切な医療機関搬送の増加、県外への転院搬送の増加が考えられる。 | ・後期計画では施策及び指標の見直しを行い、道事情等を勘案し当指標は廃止した。しかし、「基本施策4 健康な体を維持できる」中の各事業を推進し、急病やけがなどが命を救うことができる救急体制の充実を目指す。 | | |
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | 救急活動事業 | ②③ | 救急活動を安全、迅速、確実に遂行するため、救急活動消耗品の購入及び機械器具の保守点検を行うと共に、市民の救命率向上のため、救急隊員の教育及び各種研修会等への派遣を行い、救急隊員の知識、技術の向上を図ります。 ・救急救命士各種研修 | 5,866 | 5,760 | 6,682 |
| 2 | 救急施設整備 事業 | ②③ | 救急医療の高度化と市民の救命率の向上のため、高度救命処置備品の整備、修繕を行うと共に、新型コロナウイルス感染症患者搬送対策を図ります。 ・救急資機材整備 ・アイソレーター(陽陰圧装置付搬送器具)導入 ・災害多数用酸素吸入装置導入 | 28,493 | 28,085 | 1,931 |
| 3 | 消防署所適正 配置検討事業 | ②③ | 恵那市の救急体制について市民を含んだ検討会を立ち上げ、救急体制のあり方を検討します。[H30 救急分遣所整備事業] | 34,986 | — | — |

| ④応急手当資格者数 (実)(単位:人) | | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | |
|------------------------|------------|---|--|---|------|------|
| | | <p>・新型コロナウイルス感染症により講習開催の自粛期間や受講者数を減らしての開催や会場の指定などから受講者が651人に留まった。講習自体の需要はあることから、コロナ禍での講習の改善が必要と考えられる。</p> | | <p>・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「基本施策4 健康な体を維持できる」に、指標は【4-2バイスタンダーCPR実施率】基準値40.0%(R1)・目標値43.0%(R7)とし、救急ニーズへの対応を図るとともに、適正な救急医療の受診を推進する。</p> | | |
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | 応急手当普及啓発事業 | ④ | <p>その場に居合わせた人が必要な応急処置が行える知識と技術を身につけるため、地域住民・事業所等の各団体に応急手当普及啓発を行い、有資格者を育成し、公共施設のAEDが緊急時に必ず使用できる状態にしておくことが安心して暮らせる街づくりをつくるため実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AED設置事業 ・応急手当講習 | 1,183 | 935 | 454 |

施策評価シート

| | | | |
|-------|----|---|----------|
| 理念 | 安心 | 基本目標 | 生命と財産を守る |
| 基本施策 | | 6 犯罪や事故を防ぐ | |
| 目指す方向 | | 防犯・交通安全意識を高め、関係機関と地域が一体となって、防犯・交通安全環境の充実を目指します。 | |

目標指標の推移

| 指標名 | | 当初 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 達成状況 | 評価 |
|------------------------------------|----|------|------|------|------|------|------|------|----|
| ①人身交通事故発生件数(単位:件) | 目標 | | 150 | 145 | 140 | 135 | 130 | ○ | A |
| | 結果 | 157 | 135 | 112 | 112 | 72 | 58 | | |
| ②治安が悪いと感じている市民(単位:%) | 目標 | | 16.0 | 16.0 | 16.0 | 16.0 | 16.0 | ○ | |
| | 結果 | 16.1 | 18.2 | 18.9 | 17.2 | 17.1 | 13.5 | | |
| ③犯罪率(人口1,000人当たりの刑法犯認知件数)(単位:件/千人) | 目標 | | 6.4 | 6.3 | 6.2 | 6.1 | 6.0 | ○ | |
| | 結果 | 6.8 | 4.4 | 3.9 | 4.4 | 3.7 | 2.9 | | |
| | 目標 | | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | | |
| | 目標 | | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | | |

| ①人身交通事故発生件数(単位:件) | 評価の内容 | | | 今後の方向性 | | | | |
|-------------------|--------------|--|---|--------|---|--------|--------|--------|
| | | ・「①人身交通事故発生件数」については、大幅に減少した。 ・交通指導員による、市内こども園、小学校での交通指導の実施により交通安全教室の充実を図った。 | | | ・後期計画では、施策名を「基本施策5 犯罪や事故から身を守る」とし、目標指標は引続き【5-2-②人身交通事故発生件数】基準値72件(R1)・目標値42件(R7)及び【5-2-①スクールゾーン(小学校を中心とした半径約500メートルの範囲)内通学路での安全対策実施率(市道)】基準値34.2%(R1)・目標値100.0%(R7)とした。 今後も交通安全の取り組みを継続的に実施し、交通事故の発生を抑制する。 | | | |
| 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | | | H30決算 | R1決算 | R2決算 | |
| 1 | 交通安全まちづくり事業 | ① | 市民と一体となって交通事故防止・交通安全思想の普及徹底を図るため、交通指導員による交通安全教室の開催、交通安全指導や交通安全対策協議会・交通安全協会の活動助成を実施します。 ・交通指導員による、交通安全教室 ・交通安全期間中の「市民総ぐるみ街頭指導」 | | | 4,813 | 4,463 | 4,364 |
| 2 | 交通安全対策施設整備事業 | ① | 交通安全意識を高め、交通環境の充実を目指すため、交通安全施設の整備を市内全域を対象に実施します。 ・カーブミラー、防護柵、標識、区画線の設置 ・カーブミラー、標識、反射鏡等の修繕、取り換え | | | 10,083 | 11,122 | 17,448 |

| ②治安が悪いと感じている市民(単位:%) | 評価の内容 | | | 今後の方向性 | | | | |
|----------------------|-----------|--|--|--------|--|-------|-------|-------|
| | | ・「②治安が悪いと感じている市民」については、地域や職員による継続的なパトロールの効果により、目標を達成することができた。 ・商店街等への防犯カメラの設置などを行ってきているが、恵那警察署との連携を図り防犯対策を推進している。 ・新型コロナウイルス感染症予防のため、自宅にいた時間が長くなったことも要因と考えられる。 | | | ・後期計画では、施策名を「基本施策5 犯罪や事故から身を守る」とし、目標指標は【5-1犯罪率(人口1,000人当たりの刑法犯認知件数)】基準値4.4件(H30)・目標値3.8件(R7)とした。 啓発活動などを通じて、犯罪の発生を防止する。 | | | |
| 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | | | H31決算 | R1決算 | R2決算 | |
| 1 | 防犯まちづくり事業 | ②③ | 市民の安全を確保し防犯活動の円滑化、能率化を図るため、防犯カメラの設置事業や地域防犯組織の相互連携強化と活動支援及び恵那防犯組合連合会活動助成など、安全・安心なまちづくりを推進します。 ・地域防犯活動の推進 ・防犯カメラ設置事業 | | | 2,637 | 2,489 | 2,604 |

| ③犯罪率(人口1,000人当たりの刑法犯認知件数) (単位:件/千人) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | |
|--|-----------------|--|--|-------|-------|
| | | <p>・「③犯罪率(人口1,000人当たりの刑法犯認知件数)」については、犯罪の発生を少しでも減らし、住みよいまちづくりをしていくために、各関係機関と連携して防犯パトロールなどの活動を行った結果が評価に繋がっている。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症予防のため、自宅に在る時間が長くなったことも要因と考えられる。</p> <p>【6-②再掲】</p> | <p>・後期計画では、施策名を「基本施策5 犯罪や事故から身を守る」とし、目標指標は【5-1犯罪率(人口1,000人当たりの刑法犯認知件数)】基準値4.4件(H30)・目標値3.8件(R7)とした。</p> <p>啓発活動などを通じて、犯罪の発生を防止する。</p> <p>【6-②再掲】</p> | | |
| 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H31決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | 防犯まちづくり事業 ②③ | <p>市民の安全を確保し防犯活動の円滑化、能率化を図るため、防犯カメラの設置事業や地域防犯組織の相互連携強化と活動支援及び恵那防犯組合連合会活動助成など、安全・安心なまちづくりを推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域防犯活動の推進 ・防犯カメラ設置事業 | 2,637 | 2,489 | 2,604 |

施策評価シート

| | | | |
|-------|---|------|----------|
| 理念 | 安心 | 基本目標 | 生命と財産を守る |
| 基本施策 | 7 災害から身を守る | | |
| 目指す方向 | 地震や風水害、土砂災害、火災などのさまざまな災害から命を守り、できるだけ被害を少なくするように地域や家庭における備えを充実します。 | | |

目標指標の推移

| 指標名 | 当初 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 達成状況 | 評価 |
|-------------------------|----|-----------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------|----|
| ①地区防災計画の取組(単位:-) | 目標 | 地域自治区単位での実践率80% | 地域自治区単位での実践率100% | 地域の区単位での計画策定 | 地域の区単位での実践率80% | 地域の区単位での実践率100% | ○ | B |
| | 結果 | 地域自治区単位での計画策定 | 地域自治区単位での実践率100% | 地域自治区単位での実践率100% | 地域自治区単位での実践率100% | 地域自治区単位での実践率100% | | |
| ②緊急避難場所を知っている市民(単位:%) | 目標 | 78.0 | 79.0 | 80.0 | 81.0 | 82.0 | ○ | |
| | 結果 | 77.7 | 83.1 | 79.0 | 83.7 | 84.1 | | |
| ③防災に対する備えに不安がある市民(単位:%) | 目標 | 49.0 | 48.0 | 47.0 | 46.0 | 45.0 | × | |
| | 結果 | 50.0 | 62.7 | 58.0 | 57.9 | 53.9 | | |
| | 目標 | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | |

| ①地区防災計画の取組(単位:-) | 評価の内容 | | | 今後の方向性 | | |
|------------------|-----------|--|--|--------|--|-------|
| | | 「①地区防災計画の取組」については、地域自治区において計画を策定し、実践している結果である。 | | | 後期計画では、施策名を「基本施策6 災害から生活を守る」とし、目標指標は【6-1災害時避難行動要支援者個別支援計画策定率】基準値0.0%(R1)・目標値100.0%(R7)とした。今後は、地域・企業・各種団体などのさまざまな力を結集し、災害時における要支援者の支援のため、共助力の向上を図る。 | |
| 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | 地域防災力向上事業 | ①②③ | 地区防災計画推進のため、地域防災組織の育成・活動補助を行うための地域防災力向上補助金事業を実施します。 ・防災アカデミー運営委託 ・地域防災資機材の充実 | 4,809 | 5,080 | 8,273 |

| ②緊急避難場所を知っている市民(単位:%) | 評価の内容 | | | 今後の方向性 | | |
|-----------------------|-----------|---|--|--------|---|-------|
| | | 「②緊急避難場所を知っている市民」については、目標指標を達成している。 ・毎年実施している防災訓練や、地域防災力の向上を目標とした防災アカデミーを開催し、防災知識の普及啓発等を行っていることが成果に繋がっている。 | | | 後期計画では施策名を「基本施策6 災害から生活を守る」とし、目標指標は引続き【6-2-①緊急避難場所を知っている市民の割合】基準値77.7%(H27)・目標値89.0%(R7)とした。今後も、啓発活動やまちづくり活動を通じて、避難方法や避難場所の認識を深め、早期避難の促進に努める。 | |
| 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | 地域防災力向上事業 | ①②③ | 地区防災計画推進のため、地域防災組織の育成・活動補助を行うための地域防災力向上補助金事業を実施します。 ・防災アカデミー運営委託 ・地域防災資機材の充実 | 4,809 | 5,080 | 8,273 |

| ③防災に対する備えに不安がある市民(単位:%) | 評価の内容 | | | 今後の方向性 | | |
|-------------------------|-----------|---|--|--------|---|-------|
| | | 市民意識調査の「③防災に対する備えに不安がある市民」については、近年多発している大規模災害に対する不安が自由意見の中で多く、昨年度は不安を感じる市民が増加した。地区別では、これまでと同様に笠置、中野方、飯地は高い傾向があるが、令和2年7月豪雨の影響から、市街地である大井、長島、東野でも高い数字となっている。 ・総合防災訓練とは別に、自主防災隊が自ら新型コロナウイルス感染症対策を意識した避難所運営の確認を行うなど、自主防災隊の防災意識は向上している。 | | | 後期計画では施策名を「基本施策6 災害から生活を守る」とし、目標指標は、【6-2-②総合防災訓練参加者の割合】基準値47.2%(R1)・目標値49.3%(R7)とした。今後は、参加者が多い総合防災訓練を通じて、市民の防災知識及び防災意識の向上を図る。 | |
| 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | 地域防災力向上事業 | ①②③ | 地区防災計画推進のため、地域防災組織の育成・活動補助を行うための地域防災力向上補助金事業を実施します。 ・防災アカデミー運営委託 ・地域防災資機材の充実 | 4,809 | 5,080 | 8,273 |

| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
|----|-------------|------|---|---------|---------|---------|
| 2 | 防災推進事業 | ③ | 防災体制・災害時対応能力の充実を図るため、防災行政無線移動系デジタル化、雨量計設置工事を実施します。 ・ブロック塀等撤去補助 ・防災行政無線設備整備 ・安心・安全メールシステム | 34,171 | 105,076 | 142,135 |
| 3 | 建築物耐震促進事業 | ③ | 市内にある建築物の耐震化。 ・木造住宅の無料耐震診断事業 ・木造住宅耐震改修工事費補助事業 ・アスベスト改修補助事業 | 7,032 | 6,428 | 5,250 |
| 4 | 空家解消対策事業 | ③ | 平成27年度に実施した空家の調査に基づいて、市内700件程の空家の状況実態把握を行い、防災、衛生、景観等、生活環境の保全のための対策、特定空家の解消を行います。 ・特定空家等審査会開催 ・空家除却費補助 | 82 | 4,475 | 1,233 |
| 5 | 防火まちづくり推進事業 | ③ | 安全なまちづくり構築のため、幼少年消防隊、女性防火クラブ及び住民への火災予防普及啓発活動に対する指導及び支援を実施します。 ・少年消防隊活動 ・女性防火クラブ活動 ・火災予防啓発 | 1,867 | 2,155 | 854 |
| 6 | 非常備消防一般運営事業 | ③ | 地域防災力の充実強化及び消防団員の確保のため、消防団に対する報酬、手当等の処遇改善、消防団の装備品の整備等を行い、魅力ある消防団にすることで恵那市に定着して住み続け、地域の活性化になるよう検討・実施します。 ・消防団活動(操法訓練、防災訓練参加、出初式等) ・県消防操法大会出場交付金 | 112,975 | 101,156 | 98,747 |
| 7 | 非常備消防管理事業 | ③ | 市民の生命・財産を各種災害から守るため、地域防災力(消防団活動)が最大限に発揮できる体制を継続実施します。 ・消防団拠点施設及び、消防車両の維持管理 | 11,222 | 9,723 | 10,056 |
| 8 | 非常備消防施設整備事業 | ③ | 「災害に強いまち」を構築するため、消防団の機動力の充実強化と出動体制の万全を図るため、市民と消防団が理想とする出動体制を検討・実施します。 ・消防団施設の集約化 ・地域消防力の充実、強化 ・大規模災害隊オフロードバイク導入 ・消防ポンプ自動車更新 ・上矢作分団第1部器具庫建設工事 | 40,913 | 46,129 | 86,231 |
| 9 | 消防水利整備事業 | ③ | 「災害に強いまち」を構築するため、自主防災隊等による初期消火活動が必要であり、現在設置してある消火栓に消火栓用放水器具の整備、消防水利の不足している地域に防火水槽、消火栓の設置を実施します。 ・防火水槽修繕 ・消火栓放水器具整備 ・消火栓水利維持管理 ・消火栓工事負担金 | 6,759 | 7,289 | 10,408 |
| 10 | 常備消防施設整備事業 | ③ | 市民に安心安全を担保するため、3署1分署1分遣所の施設、設備の安全対策と災害発生時に即応可能な車両・機械器具の整備を実施します。 ・施設・設備等維持管理 ・空気呼吸器ボンベ、面体購入等 ・恵那消防署空調設置工事 ・消防指揮車更新 | 14,242 | 12,094 | 27,169 |
| 11 | 急傾斜地崩壊対策事業 | ③ | 斜面の崩壊や落石から、要配慮者施設・避難所・民家などの施設を守るため、急傾斜地崩壊対策事業を実施します。 ・急傾斜地崩壊防止対策工事(武並町竹折中切地区) ・緊急自然災害防止対策事業(串原コミュニティセンター、大井第2小学校) | 31,582 | 29,796 | 56,565 |

施策評価シート

| | | | |
|-------|---|------|-----------|
| 理念 | 快適 | 基本目標 | まちの魅力を高める |
| 基本施策 | 8 自然を守り、活かす | | |
| 目指す方向 | 豊かな自然との調和を目指し、山林や里山、河川などの自然環境を長期的な視野で保全するとともに、皆が親しめる場としての活用を図ります。 | | |

目標指標の推移

| 指標名 | 当初 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 達成状況 | 評価 | |
|----------------------------|----|------|------|------|------|------|------|----|---|
| ① 恵那市の自然に愛着を持っている市民(単位:%) | 目標 | | 70.0 | 70.0 | 70.0 | 70.0 | 70.0 | × | D |
| | 結果 | 67.6 | 70.1 | 55.4 | 51.3 | 50.9 | 50.9 | | |
| ② 景観形成重点地区の指定数(単位:箇所) | 目標 | | 0 | 1 | 1 | 2 | 2 | × | |
| | 結果 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| ③ 自然環境を保全し、活用する団体数(単位:組織数) | 目標 | | 11 | 12 | 12 | 13 | 13 | × | |
| | 結果 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | 11 | | |
| 目標 | | | | | | | | | |
| 結果 | | | | | | | | | |
| 目標 | | | | | | | | | |
| 結果 | | | | | | | | | |

| ① 恵那市の自然に愛着を持っている市民(単位:%) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|---------------------------|---|---|---|--------|--------|---------|
| | <p>・「①恵那市の自然に愛着を持っている市民」については、市民意識調査の中で「問4 あなたは、今の恵那市の現状を、どのように感じていますか?」の「⑥自然環境」に関する設問は、平成29年度以降悪化していた「良い・やや良い」と回答された割合が50.9%と昨年度と同じ値で、初めて下げ止まりとなった。</p> <p>・例年、森林教育を小学校8校で行っていたが令和2年度は中学校2校(明智中・上矢作中)でも行い、着実に森林教育を広げていったことも寄与されている可能性がある。</p> <p>・山林の多面的機能を発揮させるため、ボランティア団体による森林整備が行われているが、木材単価の低迷や自然再生エネルギーの普及により山林に太陽光発電施設が設置される傾向がある。</p> | <p>・後期計画では施策名を「基本施策7 豊かな自然を守り、活かす」とし、指標は見直しを行い【7-1-①市内民有林間伐等整備面積】基準値593ha(R1)・目標値5,400ha(R7)、【7-1-②協定農用地面積】基準値1,328ha(R1)・目標値1,401ha(R7)、【7-2都市農村交流人口】基準値2,385人(R1)・目標値17,300人(R7)とした。</p> <p>・見直しにより、自然環境や農地の保全を推進し、魅力ある自然環境の活用を進める。</p> | | | | |
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | 森林保全促進事業 | ①②③ | <p>森林の有する多面的機能の維持や災害防止のため、森林整備を実施します。また、森林の大切さを理解してもらうため、各種イベントでの間伐の必要性や木材利用のPRを実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チェンソー講座 ・市有林間伐 ・民有林間伐(森林環境譲与税) ・笠置山再整備事業 ・担い手対策事業 | 86,209 | 99,719 | 145,124 |

| ② 景観形成重点地区の指定数(単位:箇所) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|-----------------------|---|---|---|--------|--------|---------|
| | <p>・「②景観形成重点地区の指定数」について、地域において地域別景観計画が策定されていないため0箇所のみである。</p> | <p>・後期計画では施策名を「基本施策7 豊かな自然を守り、活かす」とし、指標を【7-1-①市内民有林間伐等整備面積】基準値593ha(R1)・目標値5,400ha(R7)、【7-1-②協定農用地面積】基準値1,328ha(R1)・目標値1,401ha(R7)【7-1-③耕作放棄地解消面積】基準値5ha(R1)・目標値73ha(R7)とし、今後も自然環境や農地の保全を推進し、魅力ある自然環境の活用を進める。</p> | | | | |
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | 森林保全促進事業 | ①②③ | <p>森林の有する多面的機能の維持や災害防止のため、森林整備を実施します。また、森林の大切さを理解してもらうため、各種イベントでの間伐の必要性や木材利用のPRを実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チェンソー講座 ・市有林間伐 ・民有林間伐(森林環境譲与税) ・笠置山再整備事業 ・担い手対策事業 | 86,209 | 99,719 | 145,124 |

| | | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|-------------------------------|----------|--|---|--|--------|---------|------|
| | | ・「③自然環境を保全し、活用する団体数」については、団体数は横ばいのままである。 | | ・後期計画では施策名を「基本施策7 豊かな自然を守り、活かす」とし、指標も見直し【7-1-①市内民有林間伐等整備面積】基準値593ha(R1)・目標値5,400ha(累計)(R7)、【7-1-②協定農用地面積】基準値1,328ha(R1)・目標値1,401ha(R7)、【7-1-③耕作放棄地解消面積】基準値5ha(R1)・目標値73ha(R7)とし、自然環境や農地の保全を推進する。 | | | |
| ③自然環境を保全し、活用する団体数 (単位:組織数) | | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | 森林保全促進事業 | ①②③ | <p>森林の有する多面的機能の維持や災害防止のため、森林整備を実施します。また、森林の大切さを理解してもらうため、各種イベントでの間伐の必要性や木材利用のPRを実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チェンソー講座 ・市有林間伐 ・民有林間伐(森林環境譲与税) ・笠置山再整備事業 ・担い手対策事業 | 86,209 | 99,719 | 145,124 | |

施策評価シート

| | | | |
|-------|--|------|-----------|
| 理念 | 快適 | 基本目標 | まちの魅力を高める |
| 基本施策 | 9 魅力あるまち並みを創る | | |
| 目指す方向 | 魅力を活かしたまち並み(景観)形成を進めるとともに、快適に暮らすことができる計画的な土地利用を進めます。 | | |

目標指標の推移

| 指標名 | 当初 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 達成状況 | 評価 |
|------------------------------|----|------|------|------|------|------|------|----|
| ①恵那市のまち並み景観が良いと感じている市民(単位:%) | 目標 | 33.0 | 34.0 | 36.0 | 38.0 | 40.0 | × | C |
| | 結果 | 32.4 | 31.4 | 24.7 | 25.2 | 25.5 | | |
| ②景観形成重点地区の指定数(単位:箇所) | 目標 | 0 | 1 | 1 | 2 | 2 | × | |
| | 結果 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| ③計画的土地利用整備済み箇所数(単位:箇所) | 目標 | 4 | 4 | 4 | 4 | 5 | ○ | |
| | 結果 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | | |
| 目標 | | | | | | | | |
| 結果 | | | | | | | | |
| 目標 | | | | | | | | |
| 結果 | | | | | | | | |

| ①恵那市のまち並み景観が良いと感じている市民(単位:%) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|------------------------------|---|--|---|--------|--------|--|
| | ・「①恵那市のまち並み景観が良いと感じている市民」については、市民意識調査では昨年対比1.1%増加した。目標値には届かないものの、近年増加した要因には、看板等の規制の効果が出ていると考えられる。しかし、市民意識調査の自由欄には、恵那駅前活性化を望む意見も散見された。 | | ・後期計画では施策名を「基本施策9 美しく使いやすいまちをつくる」とし、指標は見直しを行い【9-1特定空家解消率】基準値50.0%(R1)・目標値92.3%(R7)とし、魅力的なまち並み・景観を市民と共に形成していく。 | | | |
| 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 | |
| 1 景観形成事業 | ①② | 地域の良好な景観と、文化的で豊かな暮らしが感じられるまち並みを形成するため、景観重要建造物・景観重要樹木の指定、景観形成重点地区の指定など、景観まちづくりの展開を検討・実施します。 ・屋外広告物に関する管理 | 5 | 253 | 3 | |
| 2 武並駅周辺整備計画策定事業 | ①③ | 国道19号瑞浪恵那道路の整備に関連して、駅周辺という利便性の高い地域の魅力を向上するため、市の西の玄関口として周辺の駐車場計画、住みやすい住環境づくりを検討します。 【9-③-2都市計画推進事業・9-③-6住宅施策推進事業の中で実施】 | 0 | 0 | 0 | |
| 3 憩いの空間維持・整備事業 | ①③ | 都市公園・駅前広場等の、清掃・施設修繕等を行います。 ・都市公園の管理委託 ・公園維持管理 | 22,431 | 21,231 | 27,662 | |
| 4 住宅施策推進事業(H30~) | ①③ | 定住しやすい住居環境の充実を図るため、住宅施策に取り組みます。 ・武並道の駅基本構想策定業務 ・武並駅周辺住宅及び駐車場需要調査業務 ・移転住宅適地等可能性調査業務 | 7,477 | 2,979 | 6,483 | |
| 5 リニアまちづくり事業 | ①③ | リニア中央新幹線を生かした地域活性化を目的とし、魅力ある恵那市にするため、東濃東部都市間連絡道路整備、リニア沿線地域基盤整備、リニア関連市街地道路整備を検討・実施します。 ・黒岩川河川改修 ・市道改良等設計業務 | 6,687 | 12,069 | 61,896 | |

| ②景観形成重点地区の指定数 (単位:箇所) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|--------------------------|--------|------|--|---|------|------|
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| | | | ・「②景観形成重点地区の指定数」について、地域において地域別景観計画が策定されていないため0箇所のままである。 【8-②再掲】 | ・後期計画では施策名を「基本施策9 美しく使いやすいまちをつくる」とし、指標は見直しを行い【9-1特定空家解消率】基準値50.0%(R1)・目標値92.3%(R7)とし、魅力的なまち並み・景観を市民と共に形成していく。 | | |
| 1 | 景観形成事業 | ② | 地域の良好な景観と、文化的で豊かな暮らしが感じられるまち並みを形成するため、景観重要建造物・景観重要樹木の指定、景観形成重点地区の指定など、景観まちづくりの展開を検討・実施します。 ・屋外広告物に関する委託 | 5 | 253 | 3 |

| ③計画的土地利用整備済み箇所数 (単位:箇所) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|----------------------------|----------------|------|--|--|---------|---------|
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| | | | ・「③計画的土地利用整備済み箇所数」について、令和2年度に正家第二土地区画整理事業が終了し5箇所となった。(他は正家第一区画整理事業、大崎土地区画整理事業、御所の前牧田線、恵那駅前広場の事業) | ・後期計画では施策名を「基本施策9 美しく使いやすいまちをつくる」とし、指標は見直しを行い【9-2都市計画道路整備率】基準値49.0%(R1)・目標値52.0%(R7)及び【9-3地籍調査実施率】基準値41.8%・目標値43.6%(R7)とし、計画的な土地利用・地籍調査を進める。 | | |
| 1 | 地籍調査事業 | ③ | 一筆ごとの土地の所有者、地番、地目を調査し、境界の位置と面積の測量を行い、地籍図や地籍簿を作成します。 ・調査実施地区は、新規3地区、継続5地区のうち調査完了1地区の調査を実施。 ・業務運営管理 | 121,844 | 138,763 | 109,797 |
| 2 | 都市計画推進事業 | ③ | 都市計画マスタープランの見直しと、それに伴う都市計画道路の改良を行います。 ・恵那市都市計画マスタープラン改訂業務委託 ・恵那駅前惣の神線補償算定業務委託 | 18,791 | 22,081 | 17,720 |
| 3 | 土地区画整理事業 | ③ | 快適に暮らせる住環境と、商業施設などの充実による魅力的なまち並みを整備するため、正家第二土地区画整理事業を実施します。 ・正家第二土地区画整理区域内都計道用地相当額負担金 ・寺平的ケ屋敷線他2路線道路改良附帯工事 | 194,795 | 278,816 | 69,149 |
| 4 | 武並駅周辺整備計画策定事業 | ①③ | 国道19号瑞浪恵那道路の整備に関連して、駅周辺という利便性の高い地域の魅力を向上するため、市の西の玄関口として周辺の駐車場計画、住みやすい住環境づくりを検討します。 【9-③-2都市計画推進事業・9-③-6住宅施策推進事業の中で実施】 | 0 | 0 | 0 |
| 5 | 憩いの空間維持・整備事業 | ①③ | 都市公園・駅前広場等の、清掃・施設修繕等を行います。 ・都市公園の管理委託 ・公園維持管理 ・中央公園改修測量設計業務委託 | 22,431 | 21,231 | 27,662 |
| 6 | 住宅施策推進事業(H30～) | ①③ | 定住しやすい住環境の充実を図るため、住宅施策に取り組みます。 ・武並道の駅基本構想策定業務 ・武並駅周辺住宅及び駐車場需要調査業務 ・移転住宅適地等可能性調査業務 | 7,477 | 2,979 | 6,483 |
| 7 | リニアまちづくり事業 | ①③ | リニア中央新幹線を生かした地域活性化を目的とし、魅力ある恵那市にするため、東濃東部都市間連絡道路整備、リニア沿線地域基盤整備、リニア関連市街地道路整備を検討・実施します。 ・黒岩川河川改修 ・市道改良等設計業務 | 6,687 | 12,069 | 61,896 |

施策評価シート

| | | | |
|-------|---|------|-----------|
| 理念 | 快適 | 基本目標 | まちの魅力を高める |
| 基本施策 | 10 歴史・文化を活かす | | |
| 目指す方向 | 文化財、伝統芸能、祭りなどの歴史・文化を保全・継承しつつ、まちづくりに活かし、地域への誇りと愛着を醸成します。 | | |

目標指標の推移

| 指標名 | 当初 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 達成状況 | 評価 | |
|---------------------------------|----|------|------|------|------|------|------|----|---|
| ①居住地域の文化や風習を、生活の中で感じている市民(単位:%) | 目標 | | 65.0 | 68.0 | 71.0 | 74.0 | 77.0 | × | D |
| | 結果 | 62.2 | 67.1 | 65.2 | 70.3 | 66.4 | 68.0 | | |
| ②地域の祭りなどに参加した市民(単位:%) | 目標 | | 68.0 | 70.0 | 70.0 | 70.0 | 70.0 | × | |
| | 結果 | 66.3 | 68.6 | 67.6 | 66.8 | 66.2 | 67.5 | | |
| | 目標 | | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | | |
| | 目標 | | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | | |
| | 目標 | | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | | |

| ①居住地域の文化や風習を、生活の中で感じている市民(単位:%) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|---------------------------------|----------------|------|--|---------|---------|---------|
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| | | | ・「①居住地域の文化や風習を、生活の中で感じている市民」については、普段の生活で地域の文化・風習を『よく感じる・たまに感じる』と答えた方が昨年度と同様、7割弱であった。令和2年度も、恵那市の子ども達に郷土に興味や愛着を持たせる“ふるさと学習”の教材として活用するために、「恵那市ふるさと学習読本」を作成した。市内小中学校や図書館・コミセンへ配布し、地域の歴史文化を生涯学習として学ぶ機会を作った。また、伝統芸能の保存継承を図るため、歌舞伎俳優を招き、歌舞伎講座を開催して伝統芸能に触れる機会を設けた。 ・明治天皇大井行在所は令和3年3月に工事が竣工した。 | | | |
| 1 | 歴史まちづくり事業 | ① | 地域の歴史資源の保全や、歴史や文化を活かした地域まちづくりを図るため、歴史的風致維持向上計画の推進によるまちづくり整備を実施します。 | 21,518 | 0 | 0 |
| 2 | 伝統芸能保存継承事業 | ①② | 伝統文化を保存継承し、郷土愛を育むために、市内各地に伝わる地歌舞伎、獅子芝居、文楽、太鼓、囃子、舞などの伝統芸能を発表する大会を開催し、伝統芸能に携わる者の裾野拡大を図るとともに、後継者の育成や普及啓発活動を支援します。 ・いわむら城址薪能実行委員会活動事業 ・恵那市伝統芸能大会事業 ・文化振興会伝統芸能保存文化育成事業 ・歌舞伎講座事業 ・地芝居小屋活性化事業 | 7,050 | 7,894 | 2,812 |
| 3 | 文化財の調査・保存・活用事業 | ① | 地域の歴史的、文化的資源である文化財を適切に保存・整備し、その活用を図るため、文化財保護審議会の開催、指定文化財の適切な維持管理の指導と保存修理に対する支援、市有文化財の維持管理と保存修理、愛護標柱・説明板の計画的な整備、開発事業に伴う埋蔵文化財の取り扱い調整および保護対策、遺跡詳細分布調査等を実施します。 ・岩村町字城山境内の石垣清掃等事業 ・正家庵寺跡の草刈りなどの維持管理 ・明治天皇行在所保存修理及び長屋門の移築工事 | 182,482 | 118,118 | 126,871 |
| 4 | 美術館管理運営事業 | ① | 世界に誇ることができる歌川広重を中心とした浮世絵コレクションを活用し、市民の歴史文化への関心や芸術文化に対する意識の向上を図るとともに、市街地の活性化と交流人口の増加に資するため、公益財団法人中山道広重美術館を支援し、年間を通じて、所蔵品を中心にしたさまざまな企画展示、講座やワークショップ等の事業を実施します。また、ホームページやSNS等を活用して、国内のみならず世界に恵那市や浮世絵、版画の魅力を発信していきます。 ・浮世絵を中心とした特別企画展、企画展の実施 ・講座や、子ども版画コンクールなどの教育普及事業 | 53,715 | 54,709 | 85,411 |

| | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|---|---------------------------|---|--|---|-------|-------|
| | ②地域の祭りなどに参加した市民 (単位:%) | <p>・「②地域の祭りなどに参加した市民」については、市民意識調査の「問1⑮地域の祭りなどに参加した市民」の割合は目標の7割に達しない状況である。令和2年度はコロナ禍において祭りやイベントも中止となり、参加する機会が減少したことが考えられる。</p> | | <p>・後期計画では施策名を「基本施策8 独自の歴史・文化を守り、活かす」とし、指標は見直しを行い【8-1文化振興会が開催する伝統芸能大会・文化祭の参加者数】基準値4,721人、目標値5,000人(R7)、【8-2中山道広重美術館・岩村歴史資料館・ひしや資料館の入館者数】基準値78,801人・96,000人(R7)とし、郷土の歴史・文化について理解を深め、自ら行動する人材を育てる。また、地域の歴史・文化を活かした総合的なまちづくりを推進する。</p> | | |
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | 伝統芸能保存 伝承事業 | ①② | <p>伝統文化を保存継承し、郷土愛を育むために、市内各地に伝わる地歌舞伎、獅子芝居、文楽、太鼓、囃子、舞などの伝統芸能を発表する大会を開催し、伝統芸能に携わる者の裾野拡大を図るとともに、後継者の育成や普及啓発活動を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いわむら城址薪能実行委員会活動事業 ・恵那市伝統芸能大会事業 ・文化振興会伝統芸能保存文化育成事業 | 7,050 | 7,894 | 2,812 |

施策評価シート

| | | | |
|-------|---|------|--------|
| 理念 | 快適 | 基本目標 | 便利に暮らす |
| 基本施策 | 11 戦略的に道路をつくる | | |
| 目指す方向 | リニア中央新幹線を活かした道路、経済基盤や観光機能を強化する道路、住宅整備のための道路など、明確な目的を持ち、戦略的に道路整備を進めます。 | | |

目標指標の推移

| 指標名 | 当初 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 達成状況 | 評価 |
|---------------------------|----|-----|--------|-----|----|----|------|----|
| ①道路整備計画(仮)の進捗状況 (単位:-) | 目標 | 策定 | → | → | → | → | - | B |
| | 結果 | 策定 | 別途進行管理 | → | → | → | | |
| | 目標 | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | |
| | 目標 | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | |
| | 目標 | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | |
| | 目標 | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | |

| ①道路整備計画(仮)の進捗状況 (単位:-) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | |
|---------------------------|-------|---|--|---------|---------|
| | | <p>令和2年度は恵那西工業団地進入道路L=768mの整備を行い同事業は完了した。そのほか令和2年度より長島町130号線の道路整備に着手するなど、全体として約1200mの道路整備を行った。この結果令和2年度末時点で主要市道整備全体としては63.5%の進捗となっている。</p> <p>令和2年度は用地補償で大型の物件補償等を行ったため、整備延長の伸びは少ないものの、事業は着実に推進できた。</p> | <p>後期計画では、基本施策及び指標の見直しを行い当指標を廃止した。しかし「基本施策9 美しく使いやすいまちをつくる」指標【9-2都市計画道路整備率】基準値49.0%(R1)・目標値52.0%(R7)等の施策で道路・橋は計画的に整備を行っていく。</p> <p>また、リニア関連は施策「基本施策18 リニア中央新幹線開通を活かす」指標【18-4リニアまちづくり基盤整備計画前期計画事業実施率】基準値0.0%(R1)・目標値65.0%(R7)で進捗管理を行っていく。</p> | | |
| 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | ① | <p>未改良区間の国道など早期整備を促進するため、岐阜県が実施する建設事業に要する経費の一部を負担します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道 418号、363号 ・主要地方道 豊田明智線 ・一般県道 恵那八百津線、中野方七宗線他 ・急傾斜 明智町吉良見、山岡町下手向 | 22,973 | 17,957 | 24,070 |
| 2 | ① | <p>リニア中央新幹線を活かした道路、経済基盤や観光機能を強化する道路などの道路整備を進めるため、リニアまちづくり基盤整備計画を踏まえて、主要となる道路の整備を検討・実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長島町255号線(恵那西工業団地の進入路) ・飯地中野方線、寺田石山線(笠周地域振興計画) ・大竹松本線、上矢作町13号(過疎自立支援計画) | 283,765 | 283,906 | 395,798 |

施策評価シート

| | | | |
|-------|--|------|--------|
| 理念 | 快適 | 基本目標 | 便利に暮らす |
| 基本施策 | 12 移動手段を充実する | | |
| 目指す方向 | 公共交通をはじめとする各種移動手段について、総合的な利便性の向上を図ります。 | | |

目標指標の推移

| 指標名 | 当初 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 達成状況 | 評価 |
|---------------------------|----|-----|-----|-----|----|----|------|----|
| ①地域内有償運送がカバーしている地域(単位:地域) | 目標 | | 1 | 2 | 5 | 5 | 5 | D |
| | 結果 | 0 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | |
| | 目標 | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | |
| | 目標 | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | |
| | 目標 | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | |
| | 目標 | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | |

| ①地域内有償運送がカバーしている地域(単位:地域) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | |
|---------------------------|-------|--|---|---------|---------|
| | | <p>・「①地域内有償運送がカバーしている地域」については、飯地地区でH28年度から「いいじ里山バス」、串原地区で30年度「くしばす」が運行されている。</p> <p>・市民意識調査の「問6 あなたは、恵那市での今の生活を、どのように感じていますか?」の設問では、「④市内の移動手段(公共交通・移送サービスなど)」について、大井・長島・東野地区以外は「不満・やや不満」が5割を超えており、自由意見では、「路線バスやコミュニティバスの増加」や、高齢化し免許証を返納した後のことを心配するといった意見があり、地域ニーズに対応するために、中野方町、笠置町、山岡町、上矢作町(R2未終了)の地域においては、無償で地域内の運行を開始している。しかし、有償運行までの検討には至っていない。</p> | <p>・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「基本施策10 行きたいところへ行ける」に、指標は【10-1公共交通機関の年間利用者数】基準値761,490人(H30)・目標値800,000人(R7)とし、地域の実情に適した柔軟な交通体系を構築するために、地域の基本方針をつくり、誰もが利用しやすい持続可能な交通ネットワークの実現に向けて、地域と共に検討する。</p> | | |
| 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 基幹交通対策事業 | ① | <p>鉄道やバスなど総合的な公共交通ネットワークを維持しつつ、将来にわたって持続可能な公共交通の構築を図り、単なる移動手段としてではなく、次の世代に今より良い形で「つなぐ」ことを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明知鉄道の経営や施設修繕等への支援 ・JR武並駅の乗車券類簡易販売委託 ・自主運行バス運行受託運行事業 | 257,409 | 227,757 | 269,953 |
| 2 地域交通網対策事業 | ① | <p>地域の公共交通を持続可能なものとするため、過疎地域などバスやタクシー等が対応できないようなエリアを公共交通空白地域とし、そのエリアで地域移送サービスの有償化が実現できるよう地域住民との連携強化を図ります。[地域検討会の運営支援、地域移送サービスの有償化・持続発展に向けた支援]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域有償運送事業補助(いいじ里山バス、くしばす) | 4,060 | 5,074 | 5,425 |
| 3 遠距離通学等対策事業 | ① | <p>通学をしている児童・生徒が安心・安全に通学するため、遠距離通学対策を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールバス運転業務 ・遠距離通学費補助 | 78,305 | 82,318 | 69,884 |

施策評価シート

| | | | |
|-------|---|------|--------|
| 理念 | 快適 | 基本目標 | 便利に暮らす |
| 基本施策 | 13 便利な消費生活を送る | | |
| 目指す方向 | 生活必需品の購入が困難になりつつある地域においても買い物ができるようにするなど、誰もが便利な消費生活を送れるようにします。 | | |

目標指標の推移

| 指標名 | 当初 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 達成状況 | 評価 |
|-------------------------|----|------|------|------|------|------|------|----|
| ①日用品の買い物に不便を感じた市民(単位:%) | 目標 | 13.0 | 13.0 | 13.0 | 13.0 | 13.0 | ○ | A |
| | 結果 | 13.5 | 9.0 | 11.3 | 9.2 | 8.1 | | |
| | 目標 | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | |
| | 目標 | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | |
| | 目標 | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | |
| | 目標 | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | |

| ①日用品の買い物に不便を感じた市民(単位:%) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|-------------------------|---------|------|--|---|-------|-------|
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| | | | <p>・市民意識調査での、日用品の買い物に不便を感じた市民の割合は前年対比2.6%減少した。正家第二区画整理事業により複数の店舗がオープンしたことやウェブサイトでの商品購入などが幅広くできるようになったことが要因と考えられる。</p> <p>・串原地域及び上矢作地域では、買い物支援事業「くるくるまめしよっぷ」をH25年度から実施しているが、利用状況は、平成28年度4,084人だったが年々減少し令和元年度2,168人となっていた。令和2年度は2,268人と100人増加した。</p> | <p>・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「基本施策11モノや情報が容易に得られる」指標は【11-1日用品の買い物に不便を感じた市民の割合】基準値8.1%(R1)・目標値7.6%(R7)とし、周辺地域での買い物環境の整備を進める。</p> | | |
| 83 | 買い物支援事業 | ① | <p>便利な消費生活を送ることができるよう、市内業者と協力し、移動販売車を行うなど、買い物環境の維持充実を検討・実施します。</p> <p>・買い物支援事業補助(くるくるまめしよっぷ)</p> | 1,806 | 1,793 | 1,740 |

施策評価シート

| | | | |
|-------|--|------|--------|
| 理念 | 快適 | 基本目標 | 便利に暮らす |
| 基本施策 | 14 暮らしやすさを保つ | | |
| 目指す方向 | 市民生活を支える生活道路や上下水道、ごみ処理、通信基盤などの暮らしの基盤を保ちます。 | | |

目標指標の推移

| 指標名 | 当初 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 達成状況 | 評価 |
|-----------------------------|----|------|------|------|------|------|------|----|
| ①上下水道サービスに不満を感じていない市民(単位:%) | 目標 | 84.0 | 84.0 | 84.0 | 84.0 | 84.0 | × | B |
| | 結果 | 83.3 | 80.8 | 79.4 | 79.4 | 80.9 | | |
| ②生活道路に不満を感じていない市民(単位:%) | 目標 | 80.0 | 80.0 | 80.0 | 80.0 | 80.0 | × | |
| | 結果 | 78.5 | 71.9 | 71.2 | 71.2 | 73.7 | | |
| ③通信環境に不満を感じていない市民(単位:%) | 目標 | 80.0 | 80.0 | 80.0 | 80.0 | 80.0 | ○ | |
| | 結果 | 79.8 | 82.6 | 82.5 | 81.7 | 81.5 | | |
| ④ごみ収集サービスに不満を感じていない市民(単位:%) | 目標 | 91.0 | 91.0 | 91.0 | 91.0 | 91.0 | ○ | |
| | 結果 | 90.9 | 92.6 | 88.9 | 91.0 | 92.5 | | |
| 目標 | | | | | | | | |
| 結果 | | | | | | | | |

| ①上下水道サービスに不満を感じていない市民(単位:%) | 評価の内容 | | | | 今後の方向性 | | |
|--|-------|------|--|---------|---------|---------|--|
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 | |
| <p>・「①上下水道サービスに不満を感じていない市民」は、昨年度の市民意識調査の「問6あなたは、恵那市での今の生活を、どのように感じていますか⑧上下水道サービス」の回答は、昨年度の満足度と大きな変動はないが目標値に満足度が達していない。水道の漏水、断水又は下水道の閉塞とならないように安定供給に努める必要がある。</p> <p>・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「基本施策3 安心して日々を暮らせる」指標は【3-4-②重要給水施設管路の耐震化率】基準値44.5%(R1)・目標値100.0%(R7)及び【3-4-③汚水処理施設の耐震化率】基準値90.0%・目標値100.0%(R7)とし、暮らしを支えるインフラを維持する。</p> | 1 | ① | 下水道・農業集落排水事業区域外の水洗化による生活環境の改善並びに公共用水域の水質向上を図るため、合併浄化槽の普及推進と、浄化槽設置促進事業を実施します。 ・浄化槽設置補助事業 | 54,121 | 37,825 | 53,012 | |
| | 2 | ① | 暮らしを支える生活基盤を維持するため、排水路整備・河川整備等を行います。 ・普通河川浚渫事業 兼平川土砂浚渫工事、中洞川土砂浚渫工事、神田川土砂浚渫工事、岩村町吉田川土砂浚渫工事、三坂川土砂浚渫工事 ・普通河川整備 長島町後田川河川改修工事 | 96,516 | 102,036 | 29,559 | |
| | 3 | ① | 必要に応じて、下水道事業会計に繰り出しを行います。 | 620,300 | 596,660 | 639,856 | |
| | 4 | ① | 公共奥戸処理区の老朽化施設の更新を進めます。[恵那市浄化センター水処理施設更新及び耐震化工事] ・恵那市浄化センター ・大井小マンホールトイレ設置工事 ・マンホールポンプ更新工事 ・恵那市浄化センター監視装置更新工事 ・不明水調査業務委託 | 307,512 | 65,904 | 120,975 | |
| | 5 | ① | 特環竹折処理区の維持を図ります。 ・竹折浄化センター監視装置更新工事 ・武並コミセン マンホールトイレ設置工事 ・竹折浄化センター凝集剤注入施設設置工事 | 0 | 8,360 | 38,953 | |
| | 6 | ① | 特環岩村処理区の老朽化施設の更新を進めます。 ・岩村浄化センター監視装置更新工事 ・マンホールポンプ通報装置更新工事 | 62,779 | 14,723 | 26,889 | |

| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
|----|---------------|------|--|---------|---------|---------|
| 7 | 特環明智処理区建設事業 | ① | 特環明智処理区の老朽化施設の更新を進めます。 ・マンホールポンプ通報装置等更新工事 | 58,320 | 0 | 4,558 |
| 8 | 特環上矢作処理区建設事業 | ① | 特環上矢作処理区の維持を図ります。 ・上矢作浄化センター監視装置更新工事 ・マンホールポンプ通報装置更新工事 | 2,765 | 2,871 | 5,459 |
| 9 | 特環恵那峡処理区建設事業 | ① | 特環恵那峡処理区の施設整備を進めます。 ・マンホールポンプ更新工事 ・マンホールポンプ制御盤更新工事 | 7,528 | 25,112 | 9,732 |
| 10 | 重要給水施設配水管更新事業 | ① | 病院又は避難所及び防災拠点に係る配水管の更新を進めます。[耐震化工事] ・重要給水施設(武並小)配水管更新工事 ・重要給水施設(正家工区)配水管更新工事 | 456,543 | 319,708 | 466,570 |
| 11 | 老朽管更新事業 | ① | 水道に係る老朽管の更新を進めます。[配水管布設替工事] ・大崎配水区(神田)老朽管更新工事 ・羽白配水区(乗越工区)老朽管更新工事 | | | |

| | | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | |
|-------------------------|--------------|---|--|---|---------|---------|
| ②生活道路に不満を感じていない市民(単位:%) | | <p>・「②生活道路に不満を感じていない市民」については、市民意識調査の「問6 あなたは、恵那市での今の生活をどのように感じていますか⑥市内の生活道路」において、「満足、やや満足、普通」の割合は、前年対比2.9%増加し、76.6%と目標値である80%には届いていないものの、平成30年度以降徐々にではあるが改善傾向である。</p> | | <p>・後期計画では、基本施策及び指標の見直しを行い施策は「基本施策3 安心して日々を暮らせる」指標は【3-4-①個別施設管理計画に基づく維持・補修・更新の実施状況(橋梁)】基準値2橋(R1)・目標値14橋(R5)とし、暮らしを支えるインフラを維持する。</p> | | |
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | 道路橋りょう維持管理事業 | ② | 市道の維持修繕を行います。 ・市道緊急修繕、広瀬橋修繕等工事、出向橋橋梁修繕工事 ・道路保守、点検、除排雪、支障木伐採、橋りょう等の点検、予防伐採等 | 322,478 | 262,465 | 338,531 |
| 2 | 道路維持管理支援事業 | ② | 市民との協働により道路等の維持修繕を実施します。 ・みんなの道愛護事業 ・防犯灯設置補助事業 ・市民協働作業原材料支給事業 | 40,636 | 31,749 | 30,280 |
| 3 | 生活市道整備事業 | ② | 市民の生活を支える道路を維持向上させるため、市民のニーズに応じた道路の整備を検討・実施します。 ・中野方町68号線道路改良工事、長島町87号線排水改良工事、笠置線道路改良工事、東野2号線道路改良工事 | 52,368 | 53,662 | 62,892 |

| | 評価の内容 | 今後の方向性 |
|-----------------------------|--|---|
| ③通信環境に不満を感じていない市民 (単位:%) | ・「③通信環境に不満を感じていない市民」については、市民意識調査の「問6 あなたは恵那市での今の生活を、どのように感じていますか ⑨通信環境」の回答において、「満足・やや満足・普通」の割合は昨年同様、目標値の80.0%を上回ってはいるが、平成28年度以降緩やかに下降傾向である。避難所となる施設で、アクセスポイントを25箇所設置したが、認知されておらず、改善には至らなかった。また、市内観光施設6箇所にWi-Fiを設置した。 | ・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「基本施策11 モノや情報が容易に得られる」指標は【11-2市民へのICTサービス提供数】基準値0件(R1)・目標値15件(R7)とし、高度情報化社会に適合した情報通信基盤の整備を推進する。 |

| | 評価の内容 | 今後の方向性 |
|---------------------------------|--|--|
| ④ごみ収集サービスに不満を感じていない市民 (単位:%) | ・「④ごみ収集サービスに不満を感じていない市民」は、目標を上回った。休日でも行われる収集、台風災害時などの収集に対しても状況に応じ対応できた成果と思われる。 ・令和元年度に開設された山岡町、上矢作町に続き令和2年度には、串原・岩村町・東野・飯地町にも常設資源回収拠点が設けられ、ごみの減量化と資源化が同時に行え日時を問わず搬入できることから今後も設置地域を推進していく。 | ・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「基本施策3 安心して日々を暮らせる」、指標は【3-5 1世帯1日当たりのごみの排出量】基準値2.0kg(H30)・目標値1.7kg(R7)とし、ごみ問題や環境に対する対策を推進する。 |

実施事業

| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
|---|-----------|------|---|--------|--------|--------|
| 1 | 環境対策事業 | - | 河川、工場排水の水質、大気汚染物質、悪臭、騒音・土壌検査等の環境調査の継続により公害の予防を行います。また阿木川環境対策協議会や工場24時間排水検査を通して公害防止の強化を図ります。 ・ゴミ袋作成、販売事業 ・不法投棄防止各事業 ・公害対策検査 ・恵南最終処分場閉鎖覆土工事 | 43,458 | 47,859 | 57,543 |
| 2 | 河川管理事業 | - | 暮らしを支える生活基盤を維持するため、河川管理を行います。 ・普通河川等維持管理 | 1,378 | 1,305 | 1,342 |
| 3 | 駐車場管理運営事業 | - | 駅前の市営駐車場を維持管理します。 ・恵那駅西駐車場等の維持管理 | 13,755 | 13,442 | 10,803 |

施策評価シート

| | | | |
|-------|----|--|----------|
| 理念 | 活力 | 基本目標 | いきいきと暮らす |
| 基本施策 | | 15 学ぶ力をつける | |
| 目指す方向 | | 学校教育や読書などをきっかけにして学ぶ習慣を付け、生涯を通して学び続ける人を育成します。 | |

目標指標の推移

| 指標名 | 当初 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 達成状況 | 評価 |
|-----------------------------|----|------|------|------|------|------|------|----|
| ①物事に積極的に挑戦する児童(小学6年生)(単位:%) | 目標 | 71.0 | 72.0 | 73.0 | 74.0 | 75.0 | -(○) | C |
| | 結果 | 71.7 | 72.9 | 74.6 | - | 76.5 | | |
| ②物事に積極的に挑戦する生徒(中学3年生)(単位:%) | 目標 | 64.0 | 65.0 | 66.0 | 67.0 | 68.0 | -(×) | |
| | 結果 | 62.5 | 75.0 | 71.4 | - | 69.8 | | |
| ③自主的な学習をしている市民(単位:%) | 目標 | 62.0 | 64.0 | 66.0 | 68.0 | 70.0 | × | |
| | 結果 | 61.2 | 59.2 | 58.9 | 58.7 | 57.6 | | |
| | 目標 | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | |
| | 目標 | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | |

| ①物事に積極的に挑戦する児童(小学6年生)(単位:%) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|-----------------------------|-----------------|------|--|---------|---------|---------|
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| | | | ・「①物事に積極的に挑戦する児童(小学6年生)」については、全国学力・学習状況調査は新型コロナウイルス感染症の影響で全国的に状況調査を実施していない。 ・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「基本施策12誰もが学び続けられる」指標は【12-1-①「家で、自分で計画を立てて勉強をしている(小6)」の全国平均との差】基準値7.4%・目標値8.0%(R7)とし、学ぶことができる場の提供を進め、学ぶ習慣の習得を目指す。 | | | |
| 1 | 学校教育研究事業 | ①② | 教育の資質向上と教育内容の充実のためテーマに基づく研究に取り組み学校教育の向上を図ります。 ・学級満足度調査(ハイパーQUテスト)、標準学力調査の実施 ・副読本等印刷 ・課題研究委託校事業 | 13,190 | 10,267 | 10,016 |
| 2 | 特色ある教育推進事業 | ①② | 特色ある教育推進のため、6名の外国語指導助手を導入し、各小中学校に配置して巡回し、英語教育及び外国語活動の充実を図っています。また、学校教育活動の充実・活性化させるための支援を行います。 ・外国語指導助手による教育推進 ・学校運営協議会(コミュニティスクール)の運営 ・PTA連合会、家庭教育学級への支援 ・スケート教室 | 44,492 | 43,218 | 51,140 |
| 3 | 教育発達相談支援事業 | ①② | 不登校の予防と適切な対応、特別支援教育の充実のため、教育相談の充実、適応指導教室の運営、発達障がいにかかる相談、教育・福祉・保健の連携による支援体制の構築、こども園・学校など関係機関との連携による就園、就学に関する相談、支援活動を実施します。 ・専門相談員の配置(心の教室、適応指導教室、教育発達相談センター等) | 42,945 | 38,646 | 39,173 |
| 4 | 小学校教育振興事業 | ① | 小学校の教育活動を充実、活性化させるため、学力向上事業、少人数教育推進事業、理科教育施設整備事業、特色ある学校づくり事業、特別支援教育就学奨励事業、要保護等要保護就学援助などを実施します。また、学校におけるICTの利活用を推進します。 ・GIGAスクール構想によるICT推進教育に伴う児童生徒へのタブレット配備とインターネット環境整備 ・ICT関連機器の維持メンテナンス、デジタル教材の導入 ・理科教育施設整備事業 | 110,195 | 116,413 | 220,213 |
| 5 | 各小学校教育振興事業(14校) | ① | 児童の学習活動の充実のために、よりよい教育環境の整備を推進します。 ※H30～ 15-①-4小学校教育振興事業で実施 【15-①-4再掲】 ・理科教育施設整備事業 | 0 | 0 | 0 |
| 6 | 中央公民館講座運営事業 | ①②③ | 市民が安全に学べるよう、各コミセン等で開催される市民講座の指導や全体の運営をします。前期はインターネット市民講座を10講座開講。後期はガイドラインに沿った安全な講座を立案します。 市民講座立案ガイドライン策定し、コロナ禍で安全に開催できる講座の設立について指導します。コロナ感染症の拡大防止と子どもを守るため、子ども対象講座は中止します。 | 56,183 | 2,870 | 2,030 |

| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
|---|-------------------------|------|---|-------|--------|--------|
| 7 | 各コミュニティセンター講座運営事業(11ヶ所) | ①②③ | コミュニティセンターを地域の生涯学習の拠点施設とするため、市民講座や家庭教育学級の開催及び学習成果を発表する機会を提供するなど、市民の学習と交流の場としての事業を実施します。 立案ガイドラインを遵守しながら、地域のニーズに合った講座を立案します。前期はインターネット市民講座10講座開講(内、コミュニティセンター立案5講座)後期はガイドラインに沿って、子どもの安全を守るため、子ども対象講座は中止します。 | 5,987 | 60,150 | 57,511 |
| 8 | 読書習慣づくり事業 | ①②③ | 子どもを対象に読書習慣づくりを図ります。 ・ブックスタート事業(「7ヶ月教室」にて絵本をプレゼント) ・ファーストメッセージ事業(「絵本のおもいで」をこども園入園時に配布) ・セカンドメッセージ事業(「子供の好きな本リスト」を小学校入学時に配布) | 254 | 364 | 448 |
| 9 | 読書環境推進事業 | ①②③ | 読書活動推進活動団体への支援や、小中学校・コミュニティセンター図書室への図書配送を行います。 ・ブックサポーター等による読書活動推進 | 2,072 | 1,691 | 742 |

| | | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | |
|-----------------------------|----------------|---|---|--|--------|---------|
| ②物事に積極的に挑戦する生徒(中学3年生)(単位:%) | | ・「①物事に積極的に挑戦する児童(中学3年生)」については、全国学力・学習状況調査は新型コロナウイルス感染症の影響で全国的に状況調査を実施していない。 | | ・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「基本施策12誰もが学び続けられる」指標は【12-1-②「家で、自分で計画を立てて勉強をしている(中3)」の全国平均との差】基準値4.6%・目標値5.0%(R7)とし、学ぶことができる場の提供を進め、学ぶ習慣の習得を目指す。 | | |
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | 学校教育研究事業 | ①② | 教育の資質向上と教育内容の充実のためテーマに基づく研究に取り組み学校教育の向上を図ります。 ・学級満足度調査(ハイパーQUテスト)、標準学力調査の実施 ・副読本字等印刷 ・課題研究委託校事業 | 13,190 | 10,267 | 10,016 |
| 2 | 特色ある教育推進事業 | ①② | 特色ある教育推進のため、6名の外国語指導助手を導入し、各小中学校に配置して巡回し、英語教育及び外国語活動の充実を図っています。また、学校教育活動の充実・活性化させるための支援を行います。 ・外国語指導助手による教育推進 ・学校運営協議会(コミュニティスクール)の運営 ・PTA連合会、家庭教育学級への支援 ・スケート教室 | 44,492 | 43,218 | 51,140 |
| 3 | 教育発達相談支援事業 | ①② | 不登校の予防と適切な対応、特別支援教育の充実のため、教育相談の充実、適応指導教室の運営、発達障がいにかかる相談、教育・福祉・保健の連携による支援体制の構築、こども園・学校など関係機関との連携による就園、就学に関する相談、支援活動を実施します。 ・専門相談員の配置(心の教室、適応指導教室、教育発達相談センター等) | 42,945 | 38,646 | 39,173 |
| 4 | 中学校教育振興事業 | ② | 小学校の教育活動を充実、活性化させるため、学力向上事業、少人数教育推進事業、理科教育施設整備事業、特色ある学校づくり事業、特別支援教育就学奨励事業、要保護標準要保護就学援助などを実施します。また、学校におけるICTの利活用を推進します。 ・GIGAスクール構想によるICT推進教育に伴う児童生徒へのタブレット配備とインターネット環境整備 ・ICT関連機器の維持メンテナンス、デジタル教材の導入 ・理科教育施設整備事業 | 69,300 | 68,815 | 107,322 |
| 5 | 各中学校教育振興事業(8校) | ② | 生徒の学習活動の充実のために、よりよい教育環境の整備を推進します。 ※H30～15-②-4の中学校教育振興事業で実施【15-②-4再掲】 ・ICT関連機器の維持メンテナンス、デジタル教材の導入 ・理科教育施設整備事業 ・部活動補助 | 0 | 0 | 0 |
| 6 | 中央公民館講座運営事業 | ①②③ | 市民が安全に学べるよう、各コミセン等で開催される市民講座の指導や全体の運営をします。前期はインターネット市民講座を10講座開講。後期はガイドラインに沿った安全な講座を立案します。 市民講座立案ガイドライン策定し、コロナ禍で安全に開催できる講座の設立について指導します。コロナ感染症の拡大防止と子どもを守るため、子ども対象講座は中止します。 | 56,183 | 2,870 | 2,030 |

| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H29決算 | H30決算 | R2決算 |
|---|-------------------------|------|---|-------|--------|--------|
| 7 | 各コミュニティセンター講座運営事業(11ヶ所) | ①②③ | コミュニティセンターを地域の生涯学習の拠点施設とするため、市民講座や家庭教育学級の開催及び学習成果を発表する機会を提供するなど、市民の学習と交流の場としての事業を実施します。 立案ガイドラインを遵守しながら、地域のニーズに合った講座を立案します。前期はインターネット市民講座10講座開講(内、コミュニティセンター立案5講座)後期はガイドラインに沿って、子どもの安全を守るため、子ども対象講座は中止します。 | 5,987 | 60,150 | 57,511 |
| 8 | 読書習慣づくり事業 | ①②③ | 子どもを対象に読書習慣づくりを図ります。 ・ブックスタート事業(「7ヶ月教室」にて絵本をプレゼント) ・ファーストメッセージ事業(「絵本のおもいで」をこども園入園時に配布) ・セカンドメッセージ事業(「子供の好きな本リスト」を小学校入学時に配布) | 254 | 364 | 448 |
| 9 | 読書環境推進事業 | ①②③ | 読書活動推進活動団体への支援や、小中学校・コミュニティセンター図書室への図書配送を行います。 ・ブックサポーター等による読書活動推進 ・読書活動推進委託 | 2,072 | 1,691 | 742 |

| ③自主的な学習をしている市民(単位:%) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|----------------------|-------|--|--|--|--|--|
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・「③自主的な学習をしている市民」については、市民意識調査では55.8%と前年度より1.8%減少し、調査開始以来、減少傾向である。 ・前期市民講座は、コロナ禍での安全を考慮した対策として、対面講座を中止しインターネット市民講座を開講した。アマックスでの放映に加え、市公式YouTubeチャンネルで現在も放映している。 ・インターネット市民講座:10講座開講(内コミュニティセンター仕立て講座5講座) ・後期講座は、安全対策ガイドラインに沿って開講した。 ・講座数:143講演(すべて新規講座として対応)(対前年度後期△10講座)、受講者:1,348人(対前年度後期△412人) | <ul style="list-style-type: none"> ・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「基本施策12誰もが学び続けられる」指標は【12-2学んで生かす人(生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人)】基準値0人(R1)・目標値40人(R7)とし、生涯を通して学ぶことができる体制づくりを進める。 | | | |

| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
|---|-------------------------|------|---|--------|--------|--------|
| 1 | 歴史等専門家人材バンク事業(H29まで) | ③ | 郷土の歴史や文化に詳しい専門家を人材登録し、郷土学習に活用する。また、郷土学習の資料収集、整理、保存し、郷土学習資料として提供します。 ※H30～ 図書館運営経費(一般経費)で実施 | — | — | — |
| 2 | 中央公民館講座運営事業 | ①②③ | 市民が安全に学べるよう、各コミセン等で開催される市民講座の指導や全体の運営をします。前期はインターネット市民講座を10講座開講。後期は市民講座立案のための安全対策ガイドラインを作成し、安全に考慮した内容の講座を開講します。市民講座の開設及び生涯学習活動団体の育成とその活動成果を発表する機会として、恵那文化まつり(展示部門)を開催するとともに、青少年の健全育成を図るためにこどもフェスタを実施した。 ・安全に学習できる講座の提供、生涯学習団体の育成を推進 ・講座の報償費、インターネット市民講座の収録、放映 | 56,183 | 2,870 | 2,030 |
| 3 | 各コミュニティセンター講座運営事業(11ヶ所) | ①②③ | コミュニティセンターを地域の生涯学習の拠点施設とするため、市民講座や家庭教育学級の開催及び学習成果を発表する機会を提供するなど、市民の学習と交流の場としての事業を実施します。 前期はインターネット市民講座の開講に協力し(5講座立案)、後期は安全対策ガイドラインに沿った内容の講座を開講します。 ・市内11コミュニティセンターでの後期市民講座(116講座) | 5,987 | 60,150 | 57,511 |
| 4 | 図書購入事業 | ③ | 中央図書館の資料購入を行います。 ・図書等の購入 | 11,332 | 11,439 | 12,238 |
| 5 | 読書習慣づくり事業 | ①②③ | 子どもを対象に読書習慣づくりを図ります。 ・ブックスタート事業(「7ヶ月教室」にて絵本をプレゼント) ・ファーストメッセージ事業(「絵本のおもいで」をこども園入園時に配布) ・セカンドメッセージ事業(「子供の好きな本リスト」を小学校入学時に配布) | 254 | 364 | 448 |
| 6 | 読書環境推進事業 | ①②③ | 読書活動推進活動団体への支援や、小中学校・コミュニティセンター図書室への図書配送を行います。 ・ブックサポーター等による読書活動推進 ・読書活動推進委託 | 2,072 | 1,691 | 742 |

実施事業

| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
|---|-------------------------|------|---|-------|-------|-------|
| 1 | 中学校の再編 検討 | - | 中学校教育において、よりよい教育環境を提供するため、中学校の再編に向けた取り組みを検討・実施します。 | 0 | 0 | 0 |
| 2 | 高等教育振興 事業 | - | 地域に定住し、地域の活力となる人材を育成するため、高校と地域、大学、企業等との緊密な連携を図り、魅力のある高校づくりを支援することに加え、恵那南高校に明知鉄道通学する生徒に通学定期の半額補助を実施します。 ・通学費補助事業 ・6次産業教育推進業務 | 6,484 | 5,501 | 5,026 |
| 3 | 成人教育推進 事業(H28ま で) | - | 市民一人一人が生きがいをもって生涯学び続けるため、コミュニティセンターでの高齢者学級や学校の教室開放事業を実施します。 | — | — | — |

施策評価シート

| | | | |
|-------|--|------|----------|
| 理念 | 活力 | 基本目標 | いきいきと暮らす |
| 基本施策 | 16 共に生きる力をつける | | |
| 目指す方向 | 家庭・学校・地域など社会全体で、思いやりやマナー、地域への誇りや愛着、社会参画意識の醸成など、社会性や協調性を有した豊かな心を持った人材を育てます。 | | |

目標指標の推移

| 指標名 | | 当初 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 達成状況 | 評価 |
|---------------------------------------|----|------|------|------|------|------|---------|------|----|
| ①地域の行事に参加している児童(小学6年生)(単位:%) | 目標 | | 89.0 | 90.0 | 90.0 | 90.0 | 90.0 | -(×) | C |
| | 結果 | 89.1 | 88.6 | 83.6 | 84.4 | 87.9 | -(85.8) | | |
| ②地域の行事に参加している生徒(中学3年生)(単位:%) | 目標 | | 61.0 | 62.0 | 63.0 | 64.0 | 65.0 | -(○) | |
| | 結果 | 61.4 | 64.4 | 68.0 | 68.1 | 71.1 | -(73.0) | | |
| ③まちづくり活動やボランティア活動に参加した若者(40歳未満)(単位:%) | 目標 | | 31.0 | 34.0 | 37.0 | 40.0 | 43.0 | × | |
| | 結果 | 27.6 | 34.5 | 32.9 | 31.3 | 34.2 | 26.9 | | |
| ④まちづくり活動やボランティア活動に参加した市民(単位:%) | 目標 | | 55.0 | 55.0 | 55.0 | 55.0 | 55.0 | × | |
| | 結果 | 54.4 | 56.7 | 56.4 | 56.4 | 53.3 | 50.6 | | |
| | 目標 | | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | | |

| ①地域の行事に参加している児童(小学6年生)(単位:%) | 評価の内容 | | | 今後の方向性 | | |
|------------------------------|-----------|----------|---|--|-------|-------|
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | 三学のまち推進事業 | ①② ③④ | 三学の精神を理念に、生涯学習のまちづくりを推進するため、三学のまち講座、大学連携講座などの講座の開設、下田歌子賞などの先人顕彰事業、囀鳴協議会参加による加盟市町との交流、生涯学習フォーラムの開催など、市民三学運動の推進を図る事業を実施します。 ・三学まちづくり支援事業 ・市民三学地域塾(13地域) ・大学連携講座、先人顕彰事業(山本芳翠、瀬藤今次郎、三好学) | 6,819 | 6,249 | 5,655 |
| | 2 | 青少年育成事業 | ①② ③④ | 地域力を活用し、社会全体で恵那市の未来を担う青少年の健全育成を図るため、青少年育成市民会議・町民会議、子ども会活動の支援、子ども教室の開催、困難を抱える子ども・若者の支援体制の構築事業を実施します。 ・放課後子ども教室 ・青少年の健全育成の推進 | 9,455 | 9,196 |

| ②地域の行事に参加している生徒(中学3年生)(単位:%) | 評価の内容 | | | 今後の方向性 | | |
|------------------------------|-----------|----------|---|--|-------|-------|
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | 三学のまち推進事業 | ①② ③④ | 三学の精神を理念に、生涯学習のまちづくりを推進するため、三学のまち講座、大学連携講座などの講座の開設、下田歌子賞などの先人顕彰事業、囀鳴協議会参加による加盟市町との交流、生涯学習フォーラムの開催など、市民三学運動の推進を図る事業を実施します。 ・三学まちづくり支援事業 ・市民三学地域塾(13地域) ・大学連携講座、先人顕彰事業(山本芳翠、瀬藤今次郎、三好学) | 6,819 | 6,249 | 5,655 |
| | 2 | 青少年育成事業 | ①② ③④ | 地域力を活用し、社会全体で恵那市の未来を担う青少年の健全育成を図るため、青少年育成市民会議・町民会議、子ども会活動の支援、子ども教室の開催、困難を抱える子ども・若者の支援体制の構築事業を実施します。 ・放課後子ども教室 ・青少年の健全育成の推進 | 9,455 | 9,196 |

| ③まちづくり活動やボランティア活動に参加した若者(40歳未満)(単位:%) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|---------------------------------------|-----------|----------|---|---|-------|-------|
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| | | | ・「③まちづくり活動やボランティア活動に参加した若者(40歳未満)」については、前年対比7.3%減少(30年度まで横ばい)した。 | ・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「基本施策21 まちの担い手が育ち、つながる」指標は【21-1大学生がまちづくり活動に携わった回数(協定締結大学)】基準値9回(R1)・目標値15回(R7)及び【21-2市民活動団体継続の割合】基準値70.0%・目標値75.0%とし、多くの人が地域のまちづくりに参加できる機会・場を作る。また、まちづくりの担い手を育成し、多様な主体の連携・協力を高める。 | | |
| 1 | 三学のまち推進事業 | ①② ③④ | 三学の精神を理念に、生涯学習のまちづくりを推進するため、三学のまち講座、大学連携講座などの講座の開設、下田歌子賞などの先人顕彰事業、嚶鳴協議会参加による加盟市町との交流、生涯学習フォーラムの開催など、市民三学運動の推進を図る事業を実施します。 ・三学まちづくり支援事業 ・市民三学地域塾(13地域) ・大学連携講座、先人顕彰事業(山本芳翠、瀬藤今次郎、三好学) | 6,819 | 6,249 | 5,655 |
| 2 | 青少年育成事業 | ①② ③④ | 地域力を活用し、社会全体で恵那市の未来を担う青少年の健全育成を図るため、青少年育成市民会議・町民会議、子ども会活動の支援、子ども教室の開催、困難を抱える子ども・若者の支援体制の構築事業を実施します。 ・放課後子ども教室 ・青少年の健全育成の推進 | 9,455 | 9,196 | 5,869 |

| ④まちづくり活動やボランティア活動に参加した市民(単位:%) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|--------------------------------|-----------|----------|--|---|-------|-------|
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| | | | ・「④まちづくり活動やボランティア活動に参加した市民」については、減少傾向が止まらず、今年度は50.6%と過半数をこらうじて上回っている状態である。しかし全体の割合は減少した一方、年齢別では70歳～の参加割合が増加し、前年より10.1%増加している。 ・市民意識調査「問29①参加しなかった理由は何ですか?」をみると、「もともと参加するつもりがない、参加する機会を知らなかった、多忙なため、都合が合わなかった」が、71.9%と高くなっている。 | ・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「基本施策21 まちの担い手が育ち、つながる」指標は【21-1大学生がまちづくり活動に携わった回数(協定締結大学)】基準値9回(R1)・目標値15回(R7)及び【21-2市民活動団体継続の割合】基準値70.0%・目標値75.0%とし、多くの人が地域のまちづくりに参加できる機会・場を作る。また、まちづくりの担い手を育成し、多様な主体の連携・協力を高める。 【16-③再掲】 | | |
| 1 | 三学のまち推進事業 | ①② ③④ | 三学の精神を理念に、生涯学習のまちづくりを推進するため、三学のまち講座、大学連携講座などの講座の開設、下田歌子賞などの先人顕彰事業、嚶鳴協議会参加による加盟市町との交流、生涯学習フォーラムの開催など、市民三学運動の推進を図る事業を実施します。 ・三学まちづくり支援事業 ・市民三学地域塾(13地域) ・大学連携講座、先人顕彰事業(山本芳翠、瀬藤今次郎、三好学) | 6,819 | 6,246 | 5,655 |
| 2 | 青少年育成事業 | ①② ③④ | 地域力を活用し、社会全体で恵那市の未来を担う青少年の健全育成を図るため、青少年育成市民会議・町民会議、子ども会活動の支援、子ども教室の開催、困難を抱える子ども・若者の支援体制の構築事業を実施します。 ・放課後子ども教室 ・青少年の健全育成の推進 | 9,455 | 9,196 | 5,869 |

実施事業

| 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
|-----|------|---|-------|------|------|
| 1 | - | 市民一人一人が人権に関心をもち、正しい理解と認識を深めるため、人権講演会を開催します。 | 0 | 1 | 0 |
| 2 | - | 家庭教育支援の充実を図るため、出産前の親や、1歳児を持つ親を対象に子育ての自信や対処能力を身につけることができる講座を実施します。 ※H30～ 1-③-13母子保健事業で実施 ・健診(乳幼児期)・相談・教室・訪問指導【再掲 1-③-12】 | 0 | 0 | 0 |

施策評価シート

| | | | |
|-------|---|------|----------|
| 理念 | 活力 | 基本目標 | いきいきと暮らす |
| 基本施策 | 17 生きがいをもって暮らす | | |
| 目指す方向 | 芸術・文化やスポーツ、社会活動、趣味などのさまざまな交流を通じ、楽しみながら充実した人生を送る機会に触れ、生活の質を高めます。 | | |

目標指標の推移

| 指標名 | 当初 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 達成状況 | 評価 | |
|-------------------------------------|----|------|------|------|------|------|------|----|---|
| ①各種活動(文化・スポーツ・まちづくりなど)に参加した市民(単位:%) | 目標 | | 66.0 | 67.0 | 68.0 | 69.0 | 70.0 | × | D |
| | 結果 | 65.7 | 64.9 | 63.7 | 65.3 | 62.1 | 58.7 | | |
| | 目標 | | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | | |
| | 目標 | | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | | |
| | 目標 | | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | | |
| | 目標 | | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | | |

| ①各種活動(文化・スポーツ・まちづくりなど)に参加した市民(単位:%) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|-------------------------------------|-------|------|--|---------|---------|--------|
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| | 1 | ① | 芸術文化の振興ならびに伝統文化の保存等、市民文化の向上に寄与するため、公益財団法人恵那市文化振興会の組織や事業、活動のあり方を確立し、より自立的な活動を柔軟に進めていくための運営支援を行います。 ・恵那文化会館・かえでホール自主文化事業 ・恵那市文化祭事業 ・文化振興会育成事業 | 29,109 | 25,561 | 15,830 |
| | 2 | ① | 市民一人ひとりが身近な場所や自身の生活様式に合わせて、楽しみながら生き生きと暮らすことができるよう、運動・スポーツを通じた健康づくりや運動習慣を身につける取り組みを行います。 ・こども園運動プログラム(中部大学との連携) ・生涯スポーツ推進 | 4,862 | 5,215 | 5,170 |
| | 3 | ① | 地域における運動・スポーツ活動を活性化し、地域の交流を促進していくために、「1地域1スポーツ」を目標に、運動・スポーツを通じたコミュニティづくりを目指します。 ・市民大会運営委託 | 13,564 | 14,990 | 13,068 |
| | 4 | ① | 東京オリンピックの開催に向けて競技スポーツへの関心を高め、子どもたちの「上達したい」という意欲とやる気を育て、トップアスリートを育成するために、スポーツ指導者やスポーツボランティアの登録バンク制度を充実させるとともに、各種スポーツ団体への助成、選手の育成強化、指導者の資質向上を、講習会の開催や補助金で支援します。また、競技スポーツの観戦やトップアスリートとの交流機会を充実します。 ・競技力向上支援 ・強化選手育成事業 | 6,006 | 7,263 | 8,813 |
| | 5 | ① | 市民が身近な場所で運動・スポーツに親むことができるよう、施設の現況を調査、把握しながら、総合的な施設の整備方針を検討し、改修工事を実施します。 ・まきがね公園改修工事 | 198,900 | 185,031 | 0 |

施策評価シート

| | | | |
|-------|--|------|------------|
| 理念 | 活力 | 基本目標 | みんなでまちをつくる |
| 基本施策 | 18 まちの担い手になる | | |
| 目指す方向 | 移住・定住を推進し、地域の人口の維持を図るとともに、地域活動の参加者や活動団体を育成し、地域を担う力を高めます。 | | |

目標指標の推移

| 指標名 | 当初 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 達成状況 | 評価 | |
|---------------------------------------|----|------|------|------|------|------|------|----|---|
| ①社会動態(転入と転出の差) (単位:人) | 目標 | | -183 | -137 | -92 | -46 | 0 | × | D |
| | 結果 | -285 | -197 | -248 | -88 | -92 | -296 | | |
| ②まちづくり活動やボランティア活動に参加した若者(40歳未満)(単位:%) | 目標 | | 31.0 | 34.0 | 37.0 | 40.0 | 43.0 | × | |
| | 結果 | 27.6 | 34.5 | 32.9 | 31.3 | 34.2 | 26.9 | | |
| ③まちづくり活動やボランティア活動に参加した市民(単位:%) | 目標 | | 55.0 | 55.0 | 55.0 | 55.0 | 55.0 | × | |
| | 結果 | 54.4 | 56.7 | 56.4 | 56.4 | 53.3 | 50.6 | | |
| | 目標 | | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | | |
| | 目標 | | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | | |

| ①社会動態 (転入と転出の差) (単位:人) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|------------------------------|-----------|------|---|--|---------|---------|
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| | | | <p>・「①社会動態(転入と転出の差)」は△296人と大幅に減少している。東濃5市全市で減少しており、中津川市の△320人に次ぐ2番目の減少幅だった。多治見市以外が転入が大幅に減少している。</p> <p>・令和2年度まで行ってきた移住定住推進事業の利用者アンケートからUターン、Jターン又は子育て世帯の利用が多いことが分かった。</p> | <p>・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「基本施策14 もっと住みたいまちになる」指標は【14-1新規住宅用地区画数】基準値0区画(R1)・目標値200区画(R7)、【14-2 20~39歳女性人口に占める20~39歳女性転出者数の割合】基準値△2.63%・目標値△1.84%、【14-3空き家バンク成約数】基準値27件(R1)・目標値33件(R7)とし、都市の持続可能性を高める人口の維持・回復を図るとともに、周辺地域においても魅力を高め移住・定住を促進する。</p> | | |
| 1 | 移住・定住推進事業 | ① | <p>子育て世帯の移住・定住推進するための補助事業、空き家改修補助事業、集落支援員の活用、婚活支援など、恵那市に住み続けられる総合的な環境づくりを検討・実施します。</p> <p>・移住定住推進補助事業</p> <p>・婚活イベント</p> <p>・恵那暮らしサポートセンター運営</p> | 134,071 | 145,018 | 182,199 |

| ②まちづくり活動やボランティア活動に参加した若者(40歳未満)(単位:%) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|---------------------------------------|----------------|------|---|---|--------|--------|
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| | | | <p>・「③まちづくり活動やボランティア活動に参加した若者(40歳未満)」については、前年対比7.3%減少(30年度まで横ばい)した。【16-3再掲】</p> | <p>・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「基本施策21 まちの担い手が育ち、つながる」指標は【21-1大学生がまちづくり活動に携わった回数(協定締結大学)】基準値9回(R1)・目標値15回(R7)、【21-2市民活動団体継続の割合】基準値70.0%・目標値75.0%とし、多くの人が地域のまちづくりに参加できる機会・場を作る。また、まちづくりの担い手を育成し、多様な主体の連携・協力を高める。【16-3再掲】</p> | | |
| 1 | まちづくり市民活動推進事業 | ②③ | <p>地域活動の参加者や活動団体を育成し、地域を担う力を高めるために、市全域を対象に課題解決に向けて取り組むまちづくり活動団体等の活動の支援を実施します。</p> <p>・まちづくり市民活動支援</p> | 19,659 | 64,673 | 74,982 |
| 2 | 地域の拠点形成事業 | ②③ | <p>地域の活性化と人口維持を図るために、地域のまちづくり活動を推進する拠点施設の整備を、笠周・明智・上矢作地域で検討・実施します。</p> <p>※H30~ 22-③-3 観光資源活用事業で実施</p> | 0 | 0 | 0 |
| 3 | コミュニティセンター改修事業 | ②③ | <p>生涯学習をまちづくりにつなげ、コミュニティセンターが地域振興の拠点となるよう、振興事務所とコミュニティセンターが離れたところにある地区では施設の統合を実施し、老朽化している施設については計画的に改修を実施します。</p> | 78,095 | 0 | - |

| ③まちづくり活動やボランティア活動に参加した市民 (単位:%) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|------------------------------------|----------------|------|--|--|--------|--------|
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| | | | ・「④まちづくり活動やボランティア活動に参加した市民」については、減少傾向が止まらず、今年度は50.6%と過半数をこらうとして上回っている状態である。しかし全体の割合は減少した一方、年齢別では70歳～の参加割合が増加し、前年より10.1%増加している。 ・市民意識調査「問29①参加しなかった理由はなんですか？」をみると、「もともと参加するつもりがない、参加する機会を知らなかった、多忙なため、都合が合わなかった」が、71.9%と高くなっている。【16-④再掲】 | ・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「基本施策21 まちの担い手が育ち、つながる」指標は【21-1大学生がまちづくり活動に携わった回数(協定締結大学)】基準値9回(R1)・目標値15回(R7)、【21-2市民活動団体継続の割合】基準値70.0%・目標値75.0%とし、多くの人が地域のまちづくりに参加できる機会・場を作る。また、まちづくりの担い手を育成し、多様な主体の連携・協力を高める。 【16-3再掲】 | | |
| 1 | まちづくり市民活動推進事業 | ②③ | 地域活動の参加者や活動団体を育成し、地域を担う力を高めるために、市全域を対象に課題解決に向けて取り組むまちづくり活動団体等の活動の支援を実施します。 ・まちづくり市民活動支援 | 19,659 | 64,673 | 74,982 |
| 2 | 地域の拠点形成事業 | ②③ | 地域の活性化と人口維持を図るために、地域のまちづくり活動を推進する拠点施設の整備を、笠岡・明智・上矢作地域で検討・実施します。 ※H30～ 22-①-2 観光資源活用事業で実施 | 0 | 0 | 0 |
| 3 | コミュニティセンター改修事業 | ②③ | 生涯学習をまちづくりにつなげ、コミュニティセンターが地域振興の拠点となるよう、振興事務所とコミュニティセンターが離れたところにある地区では施設の統合を実施し、老朽化している施設については計画的に改修を実施します。 | 78,095 | 0 | - |

施策評価

| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
|---|------------|------|---|-------|------|--------|
| 1 | 男女共同参画推進事業 | - | 男女共同参画社会の実現に向け、第2次恵那市男女共同参画プランを推進するため、プランの進行管理・新たな施策の検討などを行います。 ・男女共同参画の推進 ・第2次男女共同参画プランの推進 | 58 | 280 | 23,846 |

施策評価シート

| | | | |
|-------|----|---|------------|
| 理念 | 活力 | 基本目標 | みんなでまちをつくる |
| 基本施策 | | 19 地域自治力を高める | |
| 目指す方向 | | 地域の課題を自ら考え解決に取り組む力(地域自治力※)を高め、コミュニティの再生を図ります。 | |

目標指標の推移

| 指標名 | 当初 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 達成状況 | 評価 |
|---------------------------------------|----|----------------------------------|------|------|------|------|------|----|
| ①地域計画の進捗(単位:%) | 目標 | 各地域で地域計画の進行管理を行い、令和7年度に100%を目指す。 | | | | | - | C |
| | 結果 | - | - | 81.8 | 90.9 | 93.1 | 90.9 | |
| ②まちづくり活動やボランティア活動に参加した若者(40歳未満)(単位:%) | 目標 | 31.0 | 34.0 | 37.0 | 40.0 | 43.0 | × | |
| | 結果 | 27.6 | 34.5 | 32.9 | 31.3 | 34.2 | 29.6 | |
| ③まちづくり活動やボランティア活動に参加した市民(単位:%) | 目標 | 55.0 | 55.0 | 55.0 | 55.0 | 55.0 | × | |
| | 結果 | 54.4 | 56.7 | 56.4 | 56.4 | 53.3 | 50.6 | |
| | 目標 | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | |
| | 目標 | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | |

| ①地域計画の進捗(単位:%) | 評価の内容 | | | 今後の方向性 | | |
|----------------|-------------|------|---|---------|---------|---------|
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | 笠周地域活性化振興事業 | ①②③ | 笠周地域の人口減少・少子高齢化など様々な課題の解決に向けて策定した笠周地域振興計画(H26~H31)を推進し、地域有償運送、6次産業化など市の主要施策を進める上でのモデル地域とします。 ・笠置山整備事業 ・グリーンピア恵那跡地観光農園整備運営事業 | 25,188 | 1,724 | 13,201 |
| 2 | 地域自治推進事業 | ①②③ | 地域自治力(地域課題の解決に向けて自らが考え取り組む力)を高めるため、地域自治区制度の充実に向けて、地域自治区運営協議会の活動を定着させ、地域のまちづくり活動への支援や地域に誇りと愛着を持ち、多くの人々が参加して魅力且つ活力あるまちづくり活動の支援を実施します。 ・ふさと応援寄付金(謝礼品) ・地域自治区活動支援(13地域) ・地域のまちづくり活動支援(地域単独事業57件、地域間連携事業7件) | 121,273 | 128,662 | 127,451 |
| 3 | 過疎地域活性化振興事業 | ①②③ | 過疎地域の振興と自立促進に向けて、地域の特色を生かした住民福祉の向上、雇用の拡大、地域医療の確保、集落の維持活性化など、住民の安全、安心な暮らしの確保を図り、平成28年度に策定した恵那市過疎計画自立促進計画(H28~R2)を実施します。 ・地域営農支援事業 ・かみやはぎ日常生活支援事業 | 24,214 | 25,276 | 29,124 |

| ②まちづくり活動やボランティア活動に参加した若者(40歳未満)(単位:%) | 評価の内容 | | | 今後の方向性 | | |
|---------------------------------------|-------------|------|---|--------|-------|--------|
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | 笠周地域活性化振興事業 | ①②③ | 笠周地域の人口減少・少子高齢化など様々な課題の解決に向けて策定した笠周地域振興計画(H26~H31)を推進し、地域有償運送、6次産業化など市の主要施策を進める上でのモデル地域とします。 ・笠置山整備事業 ・グリーンピア恵那跡地観光農園整備運営事業 | 25,188 | 1,724 | 13,201 |

| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
|---|-------------|------|---|---------|---------|---------|
| 2 | 地域自治推進事業 | ①②③ | 地域自治力(地域課題の解決に向けて自らが考え取り組む力)を高めるため、地域自治区制度の充実に向けて、地域自治区運営協議会の活動を定着させ、地域のまちづくり活動への支援や地域に誇りと愛着を持ち、多くの人々が参加して魅力且つ活力あるまちづくり活動の支援を実施します。 ・ふさと応援寄付金(謝礼品) ・地域自治区活動支援(13地域) ・地域のまちづくり活動支援(地域単独事業67件、地域間連携事業9件) | 121,273 | 128,662 | 127,451 |
| 3 | 過疎地域活性化振興事業 | ①②③ | 過疎地域の振興と自立促進に向けて、地域の特色を生かした住民福祉の向上、雇用の拡大、地域医療の確保、集落の維持活性化など、住民の安全、安心な暮らしの確保を図り、平成28年度に策定した恵那市過疎計画自立促進計画(H28～R2)を実施します。 ・地域営農支援事業 ・かみやはぎ日常生活支援事業 | 24,214 | 25,276 | 29,124 |

| | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|--------------------------------|--|--|--|--|--|--|
| ③まちづくり活動やボランティア活動に参加した市民(単位:%) | <p>・「④まちづくり活動やボランティア活動に参加した市民」については、減少傾向が止まらず、今年度は50.6%と過半数をこらうじて上回っている状態である。しかし全体の割合は減少した一方、年齢別では70歳～の参加割合が増加し、前年より10.1%増加している。</p> <p>・市民意識調査「問29①参加しなかった理由は何ですか?」をみると、「もともと参加するつもりがない、参加する機会を知らなかった、多忙なため、都合が合わなかった」が、71.9%と高くなっている。 【16-④再掲】</p> | | <p>・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「基本施策21 まちの担い手が育ち、つながる」指標は【21-1大学生がまちづくり活動に携わった回数(協定締結大学)】基準値9回(R1)・目標値15回(R7)、【21-2市民活動団体継続の割合】基準値70.0%・目標値75.0%とし、多くの人が地域のまちづくりに参加できる機会・場を作る。また、まちづくりの担い手を育成し、多様な主体の連携・協力を高める。 【16-③再掲】</p> | | | |

| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
|---|-------------|------|---|---------|---------|---------|
| 1 | 笠周地域活性化振興事業 | ①②③ | 笠周地域の人口減少・少子高齢化など様々な課題の解決に向けて策定した笠周地域振興計画(H26～H31)を推進し、地域有償運送、6次産業化など市の主要施策を進める上でのモデル地域とします。 ・笠置山整備事業 ・グリーンピア恵那跡地観光農園整備運営事業 | 25,188 | 1,724 | 13,201 |
| 2 | 地域自治推進事業 | ①②③ | 地域自治力(地域課題の解決に向けて自らが考え取り組む力)を高めるため、地域自治区制度の充実に向けて、地域自治区運営委員会の活動を定着させ、地域のまちづくり活動への支援や地域に誇りと愛着を持ち、多くの人々が参加して魅力且つ活力あるまちづくり活動の支援を実施します。 ・ふさと応援寄付金(謝礼品) ・地域自治区活動支援(13地域) ・地域のまちづくり活動支援(地域単独事業57件、地域間連携事業7件) | 121,273 | 128,662 | 127,451 |
| 3 | 過疎地域活性化振興事業 | ①②③ | 過疎地域の振興と自立促進に向けて、地域の特色を生かした住民福祉の向上、雇用の拡大、地域医療の確保、集落の維持活性化など、住民の安全、安心な暮らしの確保を図り、平成28年度に策定した恵那市過疎計画自立促進計画(H28～R2)を実施します。 ・地域営農支援事業 ・かみやはぎ日常生活支援事業 | 24,214 | 25,276 | 29,124 |

施策評価シート

| | | | |
|-------|---|------|------------|
| 理念 | 活力 | 基本目標 | みんなでまちをつくる |
| 基本施策 | 20 さまざまな担い手がつながる | | |
| 目指す方向 | さまざまな担い手(地域自治体、人、学校、民間企業など)がそれぞれの特長を活かしながら、効果的に協力・連携し、相乗効果を発揮します。 | | |

目標指標の推移

| 指標名 | | 当初 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 達成状況 | 評価 |
|-------|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|------|----|
| 連携の事例 | 目標 | | * | * | * | * | * | - | — |
| | 結果 | | — | 1事業 | 1事業 | 9協定 | 6協定 | | |
| | 目標 | | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | | |
| | 目標 | | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | | |
| | 目標 | | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | | |
| | 目標 | | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | | |

※連携の実績紹介により、活動の質と量を示す指標とします。

| | 評価の内容 | 今後の方向性 |
|-------------|---|---|
| 連携の事例(R2年度) | <p>令和2年に協定をした内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「恵那市と紙3社 新型コロナウイルス感染防止対策商品の開発に関する連携協定」(協和段ボール(株)、東濃コア(株)、(株)、アパックス) ・「高齢者見守り活動に関する協定」(株)、ベスト飲料、(株)、ジャパンビレッジセントラル、ワタミの宅食、らんぶ恵那店、ごとう観光バス、エンゼル理容店、(有)タカトク ダスキン恵那) ・「災害時における物資供給に関する協定」(東濃コア(株)) ・地域外来・検査センター設置に向けた連携協定(恵那医師会、中津川市) ・「(株)ICMGと恵那市、一社ジバスクラム恵那連携協定」(株)ICMG、一社ジバスクラム恵那) ・「アウトドアレジャーによる地域活性化に向けた3社による包括連携協定」(株)ABC Glamp&Outdoors、一社ジバスクラム恵那) | <p>後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「基本施策20地域コミュニティを守り、活かす」指標は【20-3地域間連携の地域数】基準値10地域(H30)・目標値13地域(R7)とし、地域の自治力を高める。</p> |

施策評価シート

| | | | |
|-------|---|------|----------|
| 理念 | 活力 | 基本目標 | まちを元気にする |
| 基本施策 | 21 産業を育成・支援する | | |
| 目指す方向 | 新分野産業の育成、既存企業の育成、農林業の経営基盤の強化など、産業の高度化・転換を推進し、安定した雇用と地域の活力を高めます。 | | |

目標指標の推移

| 指標名 | 当初 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 達成状況 | 評価 |
|-----------------------------|----|-------|-------|-------|-------|-------|------|----|
| ①民有林(市有林含む)間伐面積 (単位:ha) | 目標 | 700 | 750 | 800 | 850 | 900 | × | B |
| | 結果 | 675 | 659 | 535 | 637 | 590 | | |
| ②経営耕地面積(単位:ha) | 目標 | 2,250 | 2,250 | 2,250 | 2,250 | 2,250 | × | |
| | 結果 | 2,253 | 2,255 | 2,234 | 2,211 | 2,200 | | |
| ③農業の担い手の組織数 (単位:経営体数) | 目標 | 110 | 112 | 114 | 116 | 118 | ○ | |
| | 結果 | 113 | 162 | 149 | 149 | 148 | | |
| ④製造品出荷額等(単位:億円) | 目標 | 1,600 | 1,630 | 1,630 | 1,660 | 1,720 | ○ | |
| | 結果 | 1,566 | 1,534 | 1,498 | 1,569 | 1,658 | | |
| ⑤商業の活力が、普通以上だと感じている市民(単位:%) | 目標 | 45.0 | 45.0 | 45.0 | 45.0 | 45.0 | ○ | |
| | 結果 | 45.0 | 42.7 | 40.1 | 46.5 | 51.5 | | |

| ①民有林(市有林含む)間伐面積 (単位:ha) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|----------------------------|------------|------|--|--------|--------|--------|
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| ① | 林業基盤維持管理事業 | ① | 森林の多面的機能を発揮させるため、市が管理する138路線の林道を適切に管理します。また、原材料支給により地元での森林管理意識の高揚を図ります。 ・林道維持修繕 ・林道維持補修工事 | 25,279 | 25,386 | 25,287 |
| | 林業基盤整備事業 | ① | 森林整備の推進、林業生産性の向上、山村地域の振興を図るため、国県補助事業を活用し林道の改良・舗装等を効率的・効果的に実施します。 ・橋梁点検業務委託 ・公共林道事業、県単林道事業 ・集落環境保全整備事業 | 82,118 | 81,031 | 67,516 |

| ②経営耕地面積 (単位:ha) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|--------------------|--------------|------|---|---------|--------|---------|
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | 農業振興地域整備促進事業 | ②③ | 優良農地の保全・確保と農業振興を図るため、「恵那農業振興地域整備計画」の推進を実施します。[H28・29、H31・32:情勢の推移による計画変更、H30:基礎調査による計画変更] | 2,681 | 345 | 108 |
| | 農地保全促進事業 | ②③ | 農地・農業の多面的機能の維持・発揮を図るため、それを支える地域活動、農業生産活動の継続、環境保全に効果の高い営農を支援します。 ・中産間地域等直接支払推進交付金 ・多面的機能支払交付金 | 333,683 | 34,228 | 344,289 |
| 3 | 鳥獣害対策事業 | ②③ | 鳥獣による被害から農地を守るため、電気柵等の設置費の助成、捕獲実施隊への捕獲奨励金の助成、猟友会員の負担軽減のため免許の新規・更新手続きの助成の対策を実施します。 ・有害鳥獣捕獲奨励 ・有害鳥獣捕獲対策事業 ・農作物被害防止対策 | 17,991 | 7,902 | 19,497 |
| | 担い手育成事業 | ②③ | 急速な高齢化とともに担い手が減少する中、基幹産業を持続可能なものとするべく新規就農者、認定農業者及び農業生産組織への支援により担い手の育成支援を実施します。 ・農業次世代人材投資事業 ・元気な農産産地構造改革支援事業 ・担い手確保・経営強化支援事業 | 60,743 | 41,222 | 128,131 |
| 5 | 農産物振興事業 | ②③ | 農業振興に関する特産品の育成支援と、各地域の特色を伸ばしつつ、強い農業の振興を図ります。 ・花咲か里山プロジェクト ・もうかる農業プロジェクト ・耕作放棄地解消事業 | 14,315 | 13,092 | 17,103 |

| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
|---|------------|------|--|---------|---------|---------|
| 6 | 農業基盤整備事業 | ②③ | 農業基盤(農地造成、かんがい排水、ため池等)の整備を行います。 ・県営中山間地域総合整備事業 ・県営ため池等総合整備事業 ・県営ため池防災対策事業 | 128,508 | 155,272 | 177,997 |
| 7 | 農業基盤維持管理事業 | ②③ | 土地改良施設の機能維持のため、維持補修工事、管理委託、原材料支給等を行います。また、土岐川防災ダム一部事務組合負担金や、えな土地改良区運営補助金等を支出し、施設の適正管理を行います。 ・施設管理(ため池管理、農地防災ダム、観測点検等) | 24,551 | 24,118 | 28,742 |

| ③農業の担い手の組織数 (単位:経営体数) | 評価の内容 | | | 今後の方向性 | | |
|--------------------------|-------|------|---|---------|---------|---------|
| | | | | | | |
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| | 1 | ②③ | 優良農地の保全・確保と農業振興を図るため、「恵那農業振興地域整備計画」の推進を実施します。[H28・29、R1・R2:情勢の推移による計画変更、H30:基礎調査による計画変更] ・農業振興地域整備計画に基づく優良農地の保全・確保 | 2,681 | 345 | 108 |
| | 2 | ②③ | 農地・農業の多面的機能の維持・発揮を図るため、それを支える地域活動、農業生産活動の継続、環境保全に効果の高い営農を支援します。 ・中産間地域等直接支払推進交付金 ・多面的機能支払交付金 | 333,683 | 34,228 | 344,289 |
| | 3 | ②③ | 鳥獣による被害から農地を守るため、電気牧柵等の設置費の助成、捕獲実施隊への捕獲奨励金の助成、猟友会員の負担軽減のため免許の新規・更新手続きの助成の対策を実施します。 ・有害鳥獣捕獲奨励 ・有害鳥獣捕獲対策事業 ・農作物被害防止対策 | 17,991 | 7,902 | 19,497 |
| | 4 | ②③ | 急速な高齢化とともに担い手が減少する中、基幹産業を持続可能なものとするべく新規就農者、認定農業者及び農業生産組織への支援により担い手の育成支援を実施します。 ・農業次世代人材投資事業 ・元気な農産産地構造改革支援事業 ・担い手確保・経営強化支援事業 | 60,743 | 41,222 | 128,131 |
| | 5 | ②③ | 農業振興に関する特産品の育成支援と、各地域の特色を伸ばしつつ、強い農業の振興を図ります。 ・花咲か里山プロジェクト ・もうかる農業プロジェクト ・耕作放棄地解消事業 | 14,315 | 13,092 | 17,103 |
| | 6 | ②③ | 農業基盤(農地造成、かんがい排水、ため池等)の整備を行います。 ・県営中山間地域総合整備事業 ・県営ため池等総合整備事業 ・県営ため池防災対策事業 | 128,508 | 155,272 | 177,997 |
| | 7 | ②③ | 土地改良施設の機能維持のため、維持補修工事、管理委託、原材料支給等を行います。また、土岐川防災ダム一部事務組合負担金や、えな土地改良区運営補助金等を支出し、施設の適正管理を行います。 ・施設管理(ため池管理、農地防災ダム、観測点検等) | 24,551 | 24,118 | 28,742 |
| | 8 | ③ | 畜産振興に関する事業を実施するため、東濃牧場土地借上料、効率的乳用後継牛確保対策支援事業、乳用牛素牛導入促進対策事業、飛騨牛生産基盤強化対策事業、繁殖雌牛増頭支援事業、強い畜産構造改革支援事業、死亡牛BSE検査事業等の補助を行い畜産振興を図ります。 | 20,628 | 100,380 | 40,886 |

| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
|---|--------|------|--------------------------------|-------|-------|--------|
| 9 | 家畜診療事業 | ③ | 家畜の疾病治療及び予防を行い、畜産農家の経営安定を図ります。 | 8,432 | 8,291 | 12,196 |

| ④製造品出荷額等 (単位:億円) | 評価の内容 | | | 今後の方向性 | | |
|---------------------|---------------|------|--|---------|---------|---------|
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| | | | ・「④製造品出荷額等」については、木材・木製品製造業(家具を除く)、パルプ・紙・紙加工品製造業、プラスチック製品製造業、釜業・土石製品製造業等が増加したことにより前年度より増加したと考えられる。 | | | |
| | | | ・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「15産業をつくり、育てる」指標は【15-1-①恵那市商工振興補助金を活用した事業件数】基準値34件(H30)目標値50件(R7)、【15-3商店街の空き店舗活用件数】基準値4件(H30)目標値7件(R7)、【15-1-②6次産業化に取り組む生産者団体数】基準値3件(H30)目標値(R7)とし、各種産業を支える経営基盤の強化、新規企業の増加による新たな活力の創出を図る。 | | | |
| 1 | 商工業振興事業 | ④⑤ | 商工業の振興に資するため、商工会議所、商工会その他の商工団体の事業支援を行います。 ・商店街活性化支援 ・地域商社ジバスクラム恵那支援 | 74,465 | 71,849 | 320,856 |
| 2 | 起業・恵那ブランド育成事業 | ④⑤ | 産業の活性化に向け、中小企業の支援、起業・創業支援を含む恵那ブランド支援を行います。 ・中小企業小口融資事業 ・利子補給・保証料補給 ・商店街活性化事業 ・商工振興補助金 | 112,005 | 111,145 | 644,286 |
| 3 | 企業団地開発事業 | ④⑤ | 市外からの企業誘致や市内企業の拡張を図るため、新たな企業団地の開発を検討・実施します。[恵那西工業団地(土地開発公社実施)、H28-R2:新たな企業団地の検討] | 0 | 0 | 0 |

| ⑤商業の活力が、普通以上だと感じている市民 (単位:%) | 評価の内容 | | | 今後の方向性 | | |
|---------------------------------|---------------|------|--|---------|---------|---------|
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| | | | ・「⑤商業の活力が、普通以上だと感じている市民」については、目標値(45.0%)を大きく上回った要因として、正家第二区画整理事業によりオープンした複数の店舗がオープンから1年が経過し、周知されたことで買い物の利便性が向上したことに加え、調査直前にプレミアム率30%の商品券を販売したことなどが考えられる。しかし、自由意見では「駅周辺の開発」や「市街地とそれ以外の地区の格差」との意見が散見される。 | | | |
| | | | ・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「15産業をつくり、育てる」指標は【15-3商店街の空き店舗活用件数】基準値4件(H30)目標値7件(R7)とし、商店街の活性によるにぎわいの創出を図る。 | | | |
| 1 | 商工業振興事業 | ④⑤ | 商工業の振興に資するため、商工会議所、商工会その他の商工団体の事業支援を行います。 ・商店街活性化支援 ・恵那市プレミアム付商品券事業 | 74,465 | 71,849 | 320,856 |
| 2 | 起業・恵那ブランド育成事業 | ④⑤ | 産業の活性化に向け、中小企業の支援、起業・創業支援を含む恵那ブランド支援を行います。 ・中小企業小口融資事業 ・利子補給・保証料補給 ・商店街活性化事業 ・商工振興補助金 | 112,005 | 111,145 | 644,286 |
| 3 | 企業団地開発事業 | ④⑤ | 市外からの企業誘致や市内企業の拡張を図るため、新たな企業団地の開発を検討・実施します。[恵那西工業団地(土地開発公社実施)、H28-R2:新たな企業団地の検討] | 0 | 0 | 0 |

施策評価シート

| | | | |
|-------|---|------|----------|
| 理念 | 活力 | 基本目標 | まちを元気にする |
| 基本施策 | 22 交流と連携で元気になる | | |
| 目指す方向 | 観光まちづくりや都市農村交流などを通じ、地域が主体となって地域資源の魅力を磨き上げ、内外にその魅力を発信し、まちの活力を高めます。 | | |

目標指標の推移

| 指標名 | 当初 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 達成状況 | 評価 |
|-------------------------|----|-------|-------|-------|-------|-------|------------|----------|
| ①観光入込客数(延べ)(単位:万人) | 目標 | | 405 | 410 | 415 | 420 | 425 | × |
| | 結果 | 384 | 384 | 376 | 416 | 392 | 307 | |
| ②都市農村交流人口(延べ)(単位:人) | 目標 | | 1,230 | 1,250 | 1,270 | 1,300 | 1,350 | ×(○) |
| | 結果 | 1,127 | 1,298 | 1,544 | 1,462 | 1,528 | 327(1,610) | |
| ③文化・スポーツ交流人口(延べ)(単位:千人) | 目標 | | 203 | 205 | 208 | 210 | 213 | ×(○) |
| | 結果 | 202 | 254 | 265 | 495 | 326 | 146(447) | |
| | 目標 | | | | | | | D (B) |
| | 結果 | | | | | | | |
| | 目標 | | | | | | | |
| | 結果 | | | | | | | |

| ①観光入込客数(延べ)(単位:万人) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | |
|--------------------|-------|--|--|---------|--------|
| | | <p>・R2実績の目標値に対する達成率は72.23%となった。未達成となった主な理由は、新型コロナウイルス感染症の影響で、観光施設が休業するなど、利用者の減少につながったことや、県外や海外からの観光客の利用が減少したことも大きな要因と考えられる。恵那峡周辺の施設についてはR1と比較して約36%減少、岩村城下町については約67%減少している。</p> | <p>・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「16 もっと訪れたいまちになる」指標は【16-1観光消費額】基準値87億円(H30)目標値100億円(R7)、【16-2-①外国人延べ宿泊者数】基準値18,000人(H30)目標値30,000人(R7)とした。恵那市の魅力発掘やブランド化、情報発信を進め、滞在・周遊を意識した観光商品の開発を行う。また、観光まちづくりや都市農村交流を通じてまちの活力を高める。</p> | | |
| 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 観光PR事業 | ① | 観光交流人口の拡大を目指すため、誘客へ繋がる事業を実施することで、域内消費の活性化を図ります。観光PR媒体の充実やメディアでのPR、各種プロモーション等を広域連携も含めて効果的に実施し、「観光恵那」の魅力を積極的に発信します。 ・宿泊割引クーポン事業 ・観光商品券事業 ・日帰り入浴施設割引キャンペーン事業 ・台湾市場向けプロモーション強化事業 | 52,741 | 25,719 | 87,635 |
| 2 観光資源活用事業 | ① | 恵那市内の観光地及び観光資源の磨き上げや、受入環境を整備し観光地としての魅力向上を図り、誘客強化を目指します。 ・道の駅らっせいみさと施設等改修工事 ・アウトドアレジャー推進事業 ・スポーツツーリズム推進事業 ・観光客受入環境整備補助事業 | 356,579 | 496,042 | 95,285 |
| 3 観光担い手育成事業 | ① | 恵那市の観光の担い手である一般社団法人恵那市観光協会や、一般社団法人ジバスクラム恵那を育成強化し、各種の活性化施策を支援します。 ・地域商社事業 ・観光振興補助 | 22,124 | 24,987 | 28,551 |

| ②都市農村交流人口(延べ)(単位:人) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | |
|---------------------|-------|---|---|------|------|
| | | <p>・従来の坂折棚田中心の活動を中野方町全体の指定棚田地域振興活動として拡充して進めるため「中野方地域棚田振興協議会」を設立するとともに、同協議会で策定した「指定棚田地域振興活動計画」を策定し令和2年10月に国の認定を受けた。 ・令和2年度の目標値に対する達成率は24.2%となり、令和元年度からは1201人の減少となった。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、ほとんどの事業が中止となるとともに、宿泊施設も宿泊者の受け入れに慎重になったため人数が大きく減少した。</p> | <p>・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「16 もっと訪れたいまちになる」指標は【16-1観光消費額】基準値87億円(H30)目標値100億円(R7)、【16-2-①外国人延べ宿泊者数】基準値18,000人(H30)目標値30,000人(R7)とした。恵那市の魅力発掘やブランド化、情報発信を進め、滞在・周遊を意識した観光商品の開発を行う。また、観光まちづくりや都市農村交流を通じてまちの活力を高める。 なお、「基本施策7 豊かな自然を守り、活かす」では【7-2都市農村交流人口】基準値2,385人(R1)・目標値17,300人(R7)とした。</p> | | |
| 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 都市農村交流事業 | ② | 都市農村交流事業や農産物直販所を利用した地域農産物の販売促進などの地域の農業振興を行います。 ・棚田景観保全 ・都市農村交流事業 | 210 | 347 | 201 |

| ③文化・スポーツ交流人口(延べ)(単位:千人) | | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | |
|-------------------------|--------------------|---|---|--|--------|--------|
| | | <p>・「③文化・スポーツ交流人口」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、ハーフマラソン、クロスカントリーは実際のコースを走行しない、リモート・チャレンジランを合同で実施した。申込み人数は3コース全てで定員の500人(総勢1,500人)に達したが、実際に参加した人数は3コース合計で1,473人で98.2%の参加率であった。</p> <p>・スケート場も新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、施設の利用中止、または利用制限により入場者数は43,260人、前年度から32,048人の減少であった。</p> <p>・岩村町秋祭り・八王子神社大祭、へぼの巣コンテストが中止・延期となり入込客が大きく減少したと考えられる。笠置山については屋外でアクティビティを楽しむことができる施設のためか、R1と比べて入込客は増加傾向であった。</p> | | <p>・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「16 もっと訪れたいまちになる」指標は【16-2-②スポーツ交流人口数】基準値13,425人(H30.R1)、目標値26,000人(R7)とした。恵那市の魅力発掘やブランド化、情報発信を進め、滞在・周遊を意識した観光商品の開発を行う。また、観光まちづくりや都市農村交流を通じてまちの活力を高める。</p> | | |
| 事業名 | | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | 国際交流推進事業 | ③ | <p>国際感覚豊かな人材を育成するために国際交流事業等を推進し、恵那市国際交流協会の活動の支援を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際交流の推進 ・国際交流会事業支援 | 5,654 | 6,084 | 2,824 |
| 2 | スポーツツーリズム推進事業 | ③ | <p>運動・スポーツと市内の観光資源を融合させ、観光まちづくりや地域振興につなげるために、積極的に合宿を誘致するとともに、観光協会と連携し、スポーツツーリズムを推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スケート場を活用したイベントの充実 ・オンラインによるマラソン大会の開催 ・東京オリンピック事前キャンプに向けた準備 ・東京パラリンピックテコンドー競技地元出身選手の応援・啓発 | 39,704 | 47,351 | 18,040 |
| 3 | モータースポーツ推進事業(H30～) | ③ | <p>交流人口の拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・FIA世界ラリー選手権(WRC)の開催に向けた啓発・準備 ・FIA/JAF公認 女性ドライバー限定ラリー(WOMEN'S RALLY)開催支援 ・恵那笠置山モーターパーク環境整備 | 1,500 | 6,818 | 7,957 |

施策評価シート

| | | | |
|-------|--|------|----------|
| 理念 | 活力 | 基本目標 | まちを元気にする |
| 基本施策 | 23 持続可能な社会をつくる | | |
| 目指す方向 | 6次産業化による付加価値向上や地域内消費の促進、再生可能エネルギーの利活用など、地域内で経済やエネルギーが循環する社会を形成し、地域の自立と活力を高めます。 | | |

目標指標の推移

| 指標名 | 当初 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 達成状況 | 評価 | |
|---------------------------|----|------|------|------|------|------|------|----|---|
| ①農産物等直販施設の販売額 (単位:百万円) | 目標 | | 505 | 510 | 515 | 520 | 550 | × | B |
| | 結果 | 488 | 465 | 470 | 476 | 470 | 438 | | |
| ②年間資源リサイクル率(単位:%) | 目標 | | 56.0 | 56.0 | 56.0 | 56.0 | 56.0 | ○ | |
| | 結果 | 55.7 | 62.9 | 62.9 | 61.8 | 60.9 | 62.0 | | |
| 目標 | | | | | | | | | |
| 結果 | | | | | | | | | |
| 目標 | | | | | | | | | |
| 結果 | | | | | | | | | |
| 目標 | | | | | | | | | |
| 結果 | | | | | | | | | |

| ①農産物等直販施設の 販売額 (単位:百万円) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | |
|-------------------------------|-------|---|---|-------|--------|
| | | ・「①農産物等直販施設の販売額」について、減額の要因としては新型コロナウイルス感染症の拡大防止による休業や時短営業の影響、全体的な入場者数の減少により売上が減少したことが考えられる。道の駅上矢作ラフォーレ福寿の里がリニューアル後本格稼働し、当施設の売上も上昇したが、全体としては前年比93%の販売額となった。 | ・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「17 資源を活かす、まちを潤す」指標は【17-2-①木の駅間伐材取扱量】基準値860t(R1)目標値7,000t(R7)、【17-2-②市民が1年間に必要とする総カロリーに占める市内生産農作物カロリーの割合】基準値56.3%(H30)目標値63.0%(R7)、【17-2-③学校給食での地場産物使用率】基準値20.9%(R1)目標値26.0%(R7)とし、地域内経済の循環を図るための体制を整備する。 | | |
| 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 地産地消推進事業 | ① | 学校給食において、子供たちがより身近に感じるよう地産地消を通じた食農教育を推進し、地元農産物の消費の拡大を図ります。 ・学校給食地産地消推進事業補助金 ・学校給食農産物納入補助金 CSF(豚熱)の影響により生産出荷が無くなった市内産豚肉の再開に合わせ、販売の促進、消費拡大のためのプロモーションを展開する。 ・豚肉復活PR事業 | 2,682 | 6,719 | 10,215 |

| ②年間資源リサイクル率 (単位:%) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | |
|-----------------------|-------|--|---|--------|--------|
| | | ・「②年間資源リサイクル率」について、目標指標達成しているが、引き続き現在の取り組みを進めると共に、新たな方法も検討しリサイクル率の更なる向上を目指す。また、昨年度開設した山岡町、上矢作町に続き令和2年度には串原、岩村、東野、飯地にも常設資源回収拠点が設けられた。家庭内のごみの減量化と資源化が同時に行え日時を問わず搬入できることから今後も設置地域を推進していく。 | ・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「17 資源を活かす、まちを潤す」指標は【17-1 1世帯1日当たりのごみ排出量】基準値2.0kg(H30)目標値1.7kg(R7)及び【17-3 年間資源リサイクル率】基準値61.8%(H30)目標値65.0%(R7)とし、地球温暖化対策とともに推進・限られた資源の活用の推進を行う。 | | |
| 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 ごみ減量化対策事業 | ② | ごみ減量化に向けた取り組みは、恵那市3R(リデュース・リユース・リサイクル)推進施設「ふれあいエコプラザ」の活用、環境美化活動、資源回収活動補助、ごみステーションの管理用品や原材料の支給を行い、恵那市の循環型社会形成づくりを実施します。 ・常設資源回収拠点設置 ・ふれあいエコプラザ運営 | 13,209 | 12,765 | 23,224 |

実施事業

| 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
|-----------------|------|--|-------|------|------|
| 1 再生可能エネルギー推進事業 | - | 再生可能エネルギー推進事業として、ZEH住宅(ネット・ゼロ・エネルギーハウス)の研究、市内小中学校でのグリーンカーテン設置の導入促進など、二酸化炭素削減についての促進啓発、研究事業を行う。 | 0 | 0 | 0 |

| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
|---|---------------|------|--|-------|-------|-------|
| 2 | 地域材利用 促進事業 | - | 間伐促進と地場産業の活性化のため、未利用材搬出への補助を実施します。 また、市内産及び県内産の木材を利用した木造住宅の促進を図ることを実施し ます。 ・間伐促進地域活性化事業 | 3,355 | 2,785 | 2,780 |

施策評価シート

| | | | |
|-------|--|------|-------|
| 理念 | 市政の運営 | 基本目標 | 市政の運営 |
| 基本施策 | 24 市民サービスが向上する | | |
| 目指す方向 | 市民ニーズに応じた行政サービスを提供するとともに、健全な行財政運営により、公共サービスを継続的・効果的に提供します。 | | |

目標指標の推移

| 指標名 | 当初 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | 達成状況 | 評価 |
|---------------------------------|----|------|------|------|------|------|------|----|
| ①行政の窓口や電話対応などに不満を感じていない市民(単位:%) | 目標 | 91.0 | 92.0 | 93.0 | 94.0 | 95.0 | × | B |
| | 結果 | 88.9 | 88.5 | 87.4 | 87.8 | 88.4 | | |
| ②市債残高(単位:億円) | 目標 | 334 | 328 | 322 | 315 | 306 | ○ | |
| | 結果 | 342 | 308 | 295 | 292 | 280 | | |
| ③経常収支比率(単位:%) | 目標 | 87.2 | 88.3 | 89.3 | 90.1 | 91.1 | ○ | |
| | 結果 | 85.4 | 85.0 | 86.0 | 84.3 | 85.9 | | |
| ④実質公債費比率(単位:%) | 目標 | 9.8 | 10.9 | 11.5 | 12.0 | 12.2 | ○ | |
| | 結果 | 9.3 | 7.1 | 6.0 | 4.3 | 3.0 | | |
| 目標 | | | | | | | | |
| 結果 | | | | | | | | |

| ①行政の窓口や電話対応などに不満を感じていない市民(単位:%) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|---------------------------------|-------|--|---|--|--|--|
| | | <p>・「①行政の窓口や電話対応などに不満を感じていない市民」について、市民サービス向上の一環として毎月最終日曜日に休日開庁を実施することが定着し、令和2年度の利用者は1,881人と前年対比257人増加している。また、令和2年4月に開所した恵那中央出張所の令和2年度年間利用件数(行政サービス・発行件数)は2,335件であり、平日夜間・休日の合計は1,610件と全体の69.0%となっており、開庁時間外の住民サービス向上の一因となっていると思われる。さらにワンストップ窓口の実施やキャッシュレス決済の普及を進め浸透してきていることも要因と思われる。</p> <p>キャッシュレスでの証明手数料支払い:本庁(税含む) 1,010件、えなえーる 89件</p> <p>スマートフォンアプリでの納税支払い:国民健康保険料197件、市税(固定資産税・市県民税・軽自動車税)821件、水道料金1,411件。</p> | <p>・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「19 市民サービスを向上させる」指標は【19-1窓口サービスなどの利用者の「不満」の割合】基準値2.3%(R1)目標値5.0%以下(R7)とし多様なニーズに応じた窓口サービスを提供する。</p> | | | |

| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
|---|---------------------|------|--|-------|-------|-------|
| 1 | 総合計画推進事業 | ① | 第2次総合計画(H28-R7)の将来象「人・地域・自然が輝く交流都市」～誇り・愛着を持ち住み続けるまち～の実現に向け、多様な主体との連携を図り、目標人口47,400人に向け設定した「小学校入学児童数450人」を達成するよう、人口減少対策に集中的に取り組みます。[総合計画推進市民委員会による進行管理及び施策評価等] ・市民意識調査等アンケート ・総合計画・総合戦略検討及び進捗状況等の審議 | 7,016 | 9,204 | 3,106 |
| 2 | その他市民ニーズに対応したサービス提供 | ① | 毎月最終日曜日に市役所西庁舎1階にて一部の休日窓口開庁事業を開始しました。 ・休日窓口開庁事業(毎月最終日曜日) | — | — | — |

| ②市債残高(単位:億円) | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | | |
|--------------|-----------|---|--|-------|------|------|
| | | <p>・「②市債残高」については、繰り上げ償還しているため、年々減少している。</p> | <p>・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「19 市民サービスを向上させる」指標は【19-2-③将来負担比率】基準値一(H30)目標値0.0%以下(R7)とし、簡素で効率的な行政運営の確立を進める。</p> | | | |
| | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | 行財政改革推進事業 | ②③④ | 第3次行財政改革大綱(H28-H32)の基本理念を「地域経営力の向上による持続可能なまちづくり」として、各地域の課題を的確に捉え、コスト意識やスピード感をもって課題解決に邁進する「地域経営」の確立を目指します。大綱に示した行財政改革を着実に推進するため、基本方針を「市民の視点に立った行政サービスの向上(「質」の改革)」と「簡素で効率的な行政経営の確立(「量」の改革)」とし、58項目からなる行財政改革行動計画を策定し、毎年、進捗状況・達成度を評価するなど計画を進めます。 ・第3次行財政改革大綱、行財政改革行動計画の進捗状況等の審議 | 79 | 70 | 361 |

| | | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | |
|---------------|-----------|---------------------------------|---|--|------|------|
| | | ・「③経営収支比率」については、毎年85%前後で推移している。 | | ・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「19 市民サービスを向上させる」指標は【19-2-①経営収支比率】基準値84.3% (H30) 目標値88.0%以下 (R7)とし、簡素で効率的な行政運営の確立を進める。 | | |
| ③経営収支比率(単位:%) | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | 行財政改革推進事業 | ②③④ | 第3次行財政改革大綱(H28-R2)の基本理念を「地域経営力の向上による持続可能なまちづくり」として、各地域の課題を的確に捉え、コスト意識やスピード感をもって課題解決に邁進する「地域経営」の確立を目指します。大綱に示した行財政改革を着実に推進するため、基本方針を「市民の視点に立った行政サービスの向上(「質」の改革)」と「簡素で効率的な行政経営の確立(「量」の改革)」とし、58項目からなる行財政改革行動計画を策定し、毎年、進捗状況・達成度を評価するなど計画を進めます。 ・第3次行財政改革大綱、行財政改革行動計画の進捗状況等の審議 | 79 | 70 | 361 |

| | | 評価の内容 | | 今後の方向性 | | |
|----------------|-----------|---|---|---|------|------|
| | | ・「④実質公債費比率」については、繰上償還により公債費が減少してきたため、実質公債費比率も減少傾向である。 | | ・後期計画では、施策及び指標の見直しを行い施策は「19 市民サービスを向上させる」指標は【19-2-②実質公債費比率】基準値4.3% (H30) 目標値5.0%以下 (R7)とし、簡素で効率的な行政運営の確立を進める。 | | |
| ④実質公債費比率(単位:%) | 事業名 | 目標指標 | 事業内容 | H30決算 | R1決算 | R2決算 |
| 1 | 行財政改革推進事業 | ②③④ | 第3次行財政改革大綱(H28-R2)の基本理念を「地域経営力の向上による持続可能なまちづくり」として、各地域の課題を的確に捉え、コスト意識やスピード感をもって課題解決に邁進する「地域経営」の確立を目指します。大綱に示した行財政改革を着実に推進するため、基本方針を「市民の視点に立った行政サービスの向上(「質」の改革)」と「簡素で効率的な行政経営の確立(「量」の改革)」とし、58項目からなる行財政改革行動計画を策定し、毎年、進捗状況・達成度を評価するなど計画を進めます。 ・第3次行財政改革大綱、行財政改革行動計画の進捗状況等の審議 | 79 | 70 | 361 |